## 平成15年度

# 流山市民意識調査報告書

平成16年3月

流山市

(裏白)

## 目 次

	調査の概	既要	1
1	調査の	D目的	1
2	調査の	D方法	1
3	集計·	・分析のための地区区分	1
4	調查項	頁目	2
5	回収約	吉果	2
6	報告書	雪の見方	2
7	回答0	D属性	4
8	集計約	吉果	5
	÷□ <del>*</del> /+ □		
		果分析	
1		D暮らしやすさや市のイメージについて	
	1 - 1	住みごこち	
	1 2	市政への関心・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1 3	愛着意識	
	1 4	定住意識	
	1 - 5	定住理由	
	1 - 6	移転理由	
	1 - 7	まちの将来をイメージする言葉	
2		市の現状について	
	2 - 1	都市基盤の満足度	
	2 - 2	生活環境の満足度	
	2 - 3	教育・文化の満足度	
	2 - 4	市民福祉の満足度	34
	2 - 5	産業振興の満足度	36
	2 - 6	行政の満足度	38
3	今後0	か市政への要望について	40
4	健康:	づくりについて	46
	4 - 1	健康づくりに必要なこと	46
	4 - 2	健康づくりに利用したい施設	48
	4 - 3	健康に気をつけていること	50
	4 - 4	健康について知りたいこと	52
5	防犯文	対策について	54
	5 - 1	防犯対策への取り組み	54
	5 - 2	子どもの安全確保策	55

6 防災対策について	56
6 - 1 自宅の災害に対する備え	56
6 - 2 日頃からの備えや心がけ	58
調査結果のまとめ	60
1 まちの暮らしやすさ	60
( 1 ) まちの暮らしやすさや関心の動向	60
(2)定住理由と移転理由の変化	60
2 流山市の現状評価と今後の要望	61
( 1 ) 満足度評価の動向	61
(2)満足度評価と今後の要望の関連	65
4 健康づくり	66
5 防犯対策	67
6 防災対策	67
資料(調査票)	68

#### 1 調査の目的

この市民意識調査は、市政運営の指針である「総合計画」における下期事業計画(平成17年度~平成21年度)の策定にあたり、基礎資料とするために実施した。

#### 2 調査の方法

調査対象 流山市に居住する満20歳以上の市民

標本数 5,000人

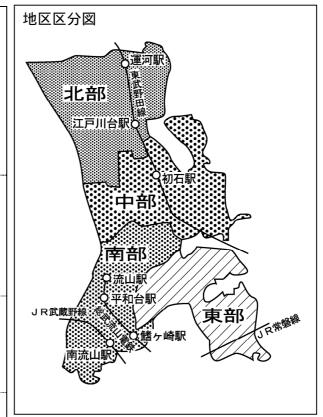
抽出方法 住民基本台帳(平成16年2月1現在)から等間隔無作為抽出

調査方法 郵送配布・回収

調査期間 平成16年2月27日~3月15日

#### 3 集計・分析のための地区区分

北部	東深井、こうのす台、美原1~
	4丁目、富士見台1~2丁目、
	西深井、江戸川台東1~4丁
	目、中野久木、小屋、深井新田、
	江戸川台西1~4丁目、平方、
	南、平方村新田、上新宿新田、
	富士見台、北
中部	若葉台、上貝塚、駒木台、東初
	石1~6丁目、桐ヶ谷、大畔、
	美田、西初石1~6丁目、谷、
	上新宿、十太夫、下花輪、青田、
	駒木
南部	三輪野山、流山1~9丁目、西
	平井、流山、加1~6丁目、加、
	平和台1~5丁目、鰭ヶ崎、市
	野谷、南流山1~8丁目、木
東部	宮園1~3丁目、古間木、野々
	下1~6丁目、名都借、思井、
	前平井、長崎1~2丁目、前ケ
	崎、中、後平井、松ヶ丘1~6
	丁目、向小金1~4丁目、芝崎、
	西松ヶ丘1丁目、



#### 4 調査項目

まちの暮らしやすさや市のイメージについて 流山市の現状について 今後の市政への要望について 健康づくりについて 防犯対策について 防災対策について

#### 5 回収結果

標本数 5,000人 有効回収票数 2,602票 有効回収率 52.0%

#### 6 報告書の見方

#### 回答率

- ・比率はすべて百分率(%)で表わし、小数点以下第2位を四捨五入し算出しているため、合計が100%を上下する場合もある。
- ・2つ以上の回答をする設問(複数回答)では、比率の合計が100%を上回る。
- ・総数は比率算出の基数であり、100%が何人の回答に相当するかを示す。

#### 標本誤差

今回の無作為抽出法による場合、ここで出された数値(%)をそのまま20歳以上の全市民の回答として単純に置き換えると、多少の誤差が生じる。

統計学的には、次式で標本誤差を計算して、20歳以上の全市民の回答を推測する(信頼度は95%)。

N = 母集団数 ( = 122,850人、平成16年2月1日現在の20歳以上人口) n = 有効回答数 (2,602票) P = 回答の比率

標本誤差 = 
$$\pm 2$$
  $\sqrt{\frac{N-n}{N-1}} \times \frac{P(1-P)}{n}$ 

P = 回答の比率	標本誤差
10%または90%	±1.2%
20%または80%	±1.6%
30%または70%	±1.8%
40%または60%	±1.9%
50%	±1.9%

#### 【参考例】

問 2 では、「1 非常に関心がある」が 19.4%となっているが、この19.4%(P= 回答の比率)を20%とみると、標本誤差は 「±1.6%」存在することになる。

よって、20歳以上の全市民の中では、「1 非常に関心がある」との回答割合が17.8% ~21.0%(19.4%±1.6%)の範囲内におい て存在すると推定される。

問2 あなたは、流山市のできごとや動		
きし	こ、どの程度関心を持ってい	ますか。
次(	カ中から <u>1つだけ</u> 選んでくだ	さい。
	単位	(%)
1	非常に関心がある	19.4
2	ある程度関心がある	63.9
3	あまり関心がない	15.0
4	まったく関心がない	1.4

0.3

無回答

#### 加重平均値の算出(問6)

問6の流山市の現状についてわかりやすく表現するために、下記の方法により点数化 している。

#### 加重平均値の算出方法

A:「満足」の回答者数

B:「どちらかといえば満足」の回答者数

C:「どちらかといえば不満」の回答者数

D:「不満」の回答者数

E:「わからない」の回答者数

(A×2点)+(B×1点)+(C×-1点)+(D×-2点)+(E×0点)

加重平均值 = -

A + B + C + D + E

#### その他

図表、本文の中で、選択肢を一部省略しているものがある。

## 7 回答の属性

性別	人 (%)
総数	2,602
男性	1,145 ( 44.0)
女性	1,434 ( 55.1)
無回答	23 ( 0.9)

年齢	人 (%)
総数	2,602
20歳代	291 ( 11.2)
30歳代	417 ( 16.0)
40歳代	383 ( 14.7)
50歳代	571 ( 21.9)
60歳代	601 ( 23.1)
70歳以上	317 ( 12.2)
無回答	22 ( 0.8)
·	

職業	人		(%)
総数	2,602		
農業	27	(	1.0)
自営業	176	(	6.8)
勤め人	789	(	30.3)
パートタイマー、アルバイト	311	(	12.0)
公務員	99	(	3.8)
学生	70	(	2.7)
主婦(家事専業)	644	(	24.8)
無職	421	(	16.2)
その他	40	(	1.5)
無回答	25	(	1.0)

通勤、通学先	人 (%)
総数	1,512
流山市内	335 ( 22.2)
松戸市内	101 ( 6.7)
柏市内	196 ( 13.0)
野田市内	34 ( 2.2)
我孫子市内	18 ( 1.2)
その他千葉県内市町村	77 ( 5.1)
東京都内	585 ( 38.7)
その他	123 ( 8.1)
無回答	43 ( 2.8)

住居形態	人		(%)
回答者総数	2,602		
一戸建ての持ち家	1,890	(	72.6)
分譲マンション	334	(	12.8)
民間借家(一戸建て)	54	(	2.1)
民間アパート、賃貸マンション	217	(	8.3)
社宅・官舎・寮	32	(	1.2)
公営・公団賃貸住宅	29	(	1.1)
その他	22	(	0.8)
無回答	24	(	0.9)

居住年数	人	(%)
総数	2,602	
2年未満	120	( 4.6)
2~5年未満	190	( 7.3)
5~10年未満	288	(11.1)
10~20年未満	562	(21.6)
20年以上	1,161	(44.6)
生まれた時から	244	( 9.4)
無回答	37	( 1.4)

地区	人	(%)
総数	2,602	
北部	659	( 25.3)
中部	517	(19.9)
南部	781	( 30.0)
東部	610	(23.4)
無回答	35	( 1.3)

#### 8 集計結果

問1から問7は、平成9年度においても調査しているため、平成9年度調査結果を 併記している。

#### まちの暮らしやすさや市のイメージについてうかがいます。

問 1 あなたがお住まいの地域は住みやすいところですか。それとも住みにくいところですか。次の中から<u>1つだけ</u>選んでください。 単位:%

		平成15年度	平成9年度
		総数 = 2,602	総数=3,560
1	非常に住みよい	8.0	8.1
2	まあ住みよい	48.5	49.5
3	普通	27.9	26.4
4	やや住みにくい	12.5	13.6
5	非常に住みにくい	2.5	1.9
	無回答	0.5	0.5

問 2 あなたは、流山市のできごとや動きに、どの程度関心を持っていますか。 次の中から 1 つだけ選んでください。 単位:%

		平成15年度	平成9年度
		総数 = 2,602	総数=3,560
1	非常に関心がある	19.4	16.9
2	ある程度関心がある	63.9	61.0
3	あまり関心がない	15.0	19.1
4	まったく関心がない	1.4	2.6
	無回答	0.3	0.5

問3 あなたは、流山市に「わがまち」といった愛着を感じていますか。 次の中から<u>1つだけ</u>選んでください。 単位:%

		平成15年度	平成9年度
		総数 = 2,602	総数=3,560
1	愛着を感じてる	22.5	20.4
2	どちらかといえば愛着を感じている	43.2	43.5
3	どちらかといえば愛着を感じていない	15.9	17.3
4	愛着を感じていない	8.1	9.0
5	わからない	9.9	9.4
	無回答	0.4	0.4

問4 あなたは、今後も流山市に住み続けたいとお考えですか。

次の中から<u>1つだけ</u>選んでください。

単位:%

		平成15年度	平成9年度
		総数 = 2,602	総数=3,560
1	ずっと住み続けたい	38.1	37.1
2	当分の間住み続けたい	36.9	35.3
3	できれば移転したい	10.8	11.2
4	移転したい	3.3	4.7
5	わからない	10.9	11.2
	無回答	0.0	0.6

問4 - 1 <u>問4で住み続けたい(1あるいは2)とお答えの方におうかがいします。</u> その理由を次の中から<u>2つまで</u>選んでください。 単位:%

		平成15年度	平成9年度
		総数 = 1,952	総数 = 2,576
1	周辺の居住環境がよい	30.3	37.1
2	自然環境が豊かである	34.3	43.6
3	交通の便がよい	20.3	22.8
4	隣近所との関係がよい	14.3	16.2
5	長年住み慣れている	39.5	36.8
6	仕事や商売に便利である	3.3	6.5
7	日常の買い物が便利である	22.1	20.7
8	各種施設が充実している	1.0	1.6
9	その他	5.9	4.9
	無回答	1.4	0.6

問4 - 2 <u>問4で移転したい(3あるいは4)とお答えの方におうかがいします。</u> その理由を次の中から<u>2つまで</u>選んでください。 単位:%

		平成15年度	平成9年度
		総数 = 366	総数 = 563
1	周辺の居住環境がよくない	33.1	32.3
2	自然環境が少ない	6.8	5.9
3	交通が不便である	41.5	57.0
4	隣近所との関係がよくない	9.0	12.3
5	家賃や地代などが高い	5.5	4.6
6	今の住まいが手狭だから	8.2	14.6
7	仕事の都合	9.3	16.7
8	結婚のため	1.1	2.3
9	その他	36.6	25.8
10	特に理由はない	0.8	0.9
	無回答	1.6	1.6

問5 あなたは、将来の流山市に、どのようなイメージを思い浮かべますか。そのイメージをあらわす言葉を、次の中から3つまで選んでください。

平成15年度:総数=2,602 平成9年度:総数=3,560 単位:%

		平成15 年度	平成 9 年度			平成15 年度	平成 9 年度
1	調和のとれた	21.8	29.9	9	個性的な	4.0	5.0
2	豊かな	14.3	19.1	10	楽しい	5.5	5.8
3	落ちついた	34.8	33.4	11	美しい	9.7	14.8
4	いきいきした	7.3	10.6	12	創造的な	4.8	5.6
5	明るい	12.6	16.3	13	うるおいのある	19.1	32.6
6	活力のある	16.0	17.0	14	静かな	36.5	32.8
7	充実した	11.6	13.0	15	その他	8.6	2.8
8	安全な	41.2	42.7		無回答	3.1	1.9

#### 流山市の現状についてうかがいます。

問6 あなたの住んでいる周辺の状況や日々の暮らしについてどのように感じていますか。次の各項目について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。

単位:%

	ロ重平均値の算出方法は 3 ページを参照	満足	えば満足	えば不満と	不満	わからない	無回答	加重平均 平 成 15 年	値(点) 平 成 9 年
	『市基盤の整備については		L١	L١				度	度
1	身近な生活道路の整備状況	7.7	35.1	25.8	25.0	3.1	3.3	-0.26	-0.38
2	都市計画道路・県道などの 主要道路の整備状況	4.0	28.2	29.4	22.6	11.4	4.3	-0.40	-0.51
3	下水道の整備状況	15.3	31.8	14.4	21.1	13.8	3.6	0.06	-0.31
4	河川の整備(大雨時の浸水 解消対策を含む)	11.1	32.5	14.6	9.4	28.1	4.3	0.22	0.10
5	排水路の整備	7.9	29.8	20.8	18.1	19.6	3.8	-0.12	-0.34
6	再開発や区画整理などの市 街地整備	2.8	21.3	24.7	18.9	27.4	5.0	-0.38	-0.36
7	公園・緑地の整備および管 理	7.6	40.3	23.4	16.2	8.8	3.7	0.00	0.09
8	自然環境の保全・緑化の推 進	5.8	37.5	24.3	15.6	12.3	4.5	-0.07	0.08
9	上水道の整備	16.4	43.4	10.6	7.6	17.5	4.5	0.52	0.39
10	鉄道の本数や混雑など	5.3	29.5	25.9	26.5	8.8	4.0	-0.40	-0.89
11	バスの本数と路線網の整備	1.4	8.5	21.9	38.5	26.0	3.7	-0.91	-1.04

		満足	えど	えど	不満	わか	,,,,		値(点)
		疋	は満足が	えば不満 どちらか	洒	からな	回 答	平 成	平成。
,.	_``T';;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;		んかとい	ル と い		กั		15 年	9 年
	三活環境の整備については	0.4			0.0	00.0	2.7	度	度
1	自治会などの活動	8.1	41.7		8.2	23.9	3.7	0.28	0.36
2	身近な場所の環境の美化	4.6	45.0	24.9	13.2	7.3	5.0	0.03	0.07
3	騒音・振動や悪臭などの公 害対策	6.5	37.9	23.5	16.3	12.0	3.8	-0.05	-0.17
4	河川などの水質汚染対策	2.1	18.8	23.6	15.0	35.9	4.7	-0.32	-0.55
5	ごみの収集・処理	10.7	49.2	20.4	12.2	4.6	2.9	0.27	0.10
6	資源物の回収・リサイクル	12.6	52.6	16.4	8.5	6.6	3.3	0.46	0.06
7	交通安全施設 (カーブミラー、ガードレールなど)	3.2	32.4	31.5	19.6	9.3	3.9	-0.33	-0.44
8	火災に対する消防体制	4.3	30.8	13.5	6.5	41.0	4.0	0.14	0.10
9	避難場所、避難路、防災行 政無線などの防災対策	3.4	28.9	18.9	8.9	36.3	3.6	-0.01	-0.04
10	夜道の安全対策(防犯灯) 等の防犯	2.2	18.4	33.2	34.8	8.1	3.3	-0.83	-0.83
11	消費生活相談などの消費 者対策	1.3	15.0	15.9	8.8	55.4	3.6	-0.17	-0.14
	対育・文化の充実向上につい には								
1	幼児教育事業(家庭教育学 級、幼稚園就園奨励など)	2.3	18.5	10.3	6.8	57.0	5.1	-0.01	0.03
2	小・中学校の教育施設	2.8	26.4	12.3	8.1	45.5	4.9	0.04	0.11
3	障害児の教育環境や教育 内容	1.3	10.0	7.8	4.3	70.9	5.5	-0.04	-0.10
4	市内の高等学校・大学(短 大を含む)の教育施設	2.1	16.4	11.8	8.5	55.5	5.6	-0.09	-0.15
5	図書館・博物館・公民館な どの学習文化施設	6.1	37.0	21.2	16.0	15.0	4.7	-0.04	0.03
6	公民館講座などによる社 会教育活動	3.3	27.6	16.3	8.4	39.5	4.8	0.01	0.03
7	市民文化の振興	2.2	23.8	15.5	7.4	46.1	5.0	-0.02	0.01
8	青少年の健全育成(相談など)	1.4	12.2	11.3	5.9	63.9	5.3	-0.09	-0.05
9	市内スポーツ施設の整備	2.5	21.7	21.0	18.3	31.7	4.8	-0.32	-0.23
10	スポーツ、レクリエーショ ン活動の場( 学校体育施設 の開放を含む )	2.3	20.0	19.0	16.0	37.8	4.9	-0.28	-0.25

		満足	えど	えど	不	わ		加重平均	/値(点)
		足	ے	えば不満と	不 満	からない	回 答	平 成 15 年	平 成 9 年
<u></u> †	民福祉の充実については		۱J	い				度	度
1	保育所、学童保育所などの 保育施設サービス	2.4	14.1	10.4	8.1	60.0	5.1	-0.08	-0.05
2	福祉会館などの福祉施設	3.0	25.6	14.1	7.6	44.9	4.8	0.03	0.07
3	障害者(児)への保健福祉 サービス	1.5	9.0	7.5	5.1	71.9	5.0	-0.06	-0.11
4	公共施設などの障害者へ の配慮	1.4	10.3	13.5	9.7	60.4	4.7	-0.21	-0.28
5	母子・寡婦・父子家庭の福 祉サービス	1.1	7.2	7.1	4.8	74.9	4.8	-0.08	-0.11
6	ホームヘルパーなど高齢者 への在宅福祉サービス	1.8	11.4	9.2	6.0	66.6	4.9	-0.07	-0.24
7	特別養護老人ホームなどの 高齢者福祉施設の整備	1.3	9.5	11.8	10.9	61.9	4.7	-0.22	-0.33
8	各種健康診査などの保健 サービス	4.0	31.5	19.4	10.4	30.3	4.4	-0.01	0.07
9	休日・夜間の救急診療体制	2.5	21.4	23.0	17.7	30.8	4.6	-0.34	-0.19
10	市内の身近な病院・医院	4.0	32.5	27.2	19.9	12.5	3.9	-0.28	-0.25
11	市営住宅の整備	1.7	7.4	7.6	7.3	71.3	4.8	-0.12	-0.16
產	<b>産業の振興については</b>								
1	身近な商店街の魅力	3.3	24.5	30.4	30.4	8.3	3.1	-0.62	-0.56
2	住宅地への工場の混在	4.0	19.0	17.1	12.8	42.4	4.7	-0.17	-0.18
3	勤労者福祉施設(勤労者総 合福祉センターなど)	1.3	10.8	10.4	6.6	65.9	4.9	-0.11	-0.05
4	市民とふれあい農業( 観光農 園、市民農園 ) の推進	2.0	18.8	13.1	7.4	54.3	4.4	-0.05	-0.02
5	市内観光施設の整備やふるさと産品	1.2	15.8	19.9	12.3	46.8	4.1	-0.27	-0.19
	可以の充実については ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
1	広報「ながれやま」などの 広報活動	11.5	51.7	14.0	5.9	14.0	2.9	0.50	0.66
2	法律相談などの相談事業 や市民の要望を聞く活動	2.9	19.3	15.5	9.2	49.3	3.8	-0.09	-0.03
3	市役所や出張所の窓口サ ービス	7.6	42.9	19.3	13.5	14.2	2.5	0.12	0.24

### 今後の市政への要望についてうかがいます。

問7 あなたが、今後、市に重点的に力を入れてほしいと思われるものは何ですか。 次の中から<u>3つまで</u>選んでください。 単位:%

		平成15年度	平成9年度
		総数 = 2,602	総数=3,560
1	道路の整備	22.1	21.8
2	下水道の整備	14.8	21.0
3	河川や排水路の整備	5.4	6.2
4	公園・緑地の整備や緑化の推進	15.2	15.1
5	土地区画整理などの市街地の整備	4.7	6.2
6	上水道の整備	1.3	2.1
7	鉄道・バス輸送の充実	23.1	32.8
8	自治会など地域活動の推進、強化	2.2	2.2
9	環境美化の推進	9.9	8.2
10	騒音・悪臭など公害対策の充実	5.8	8.0
11	ごみ、し尿の収集・処理、リサイクルの推進	8.3	19.9
12	交通安全の推進	6.6	-
13	防犯対策の推進	32.9	-
14	消防、防災対策の強化	3.5	4.3
15	幼稚園や保育所の整備充実	4.5	3.3
16	小・中学校教育や施設の充実	6.8	4.6
17	公民館などの社会教育施設の整備	4.1	3.3
18	文化や芸術などの育成	5.0	3.3
19	青少年の健全育成	5.8	5.0
20	国際交流施設の整備	0.8	1.6
21	スポーツ・レクリエーション施設の整備	11.0	12.0
22	障害者(児)福祉の充実	3.3	5.0
23	高齢者福祉の充実	24.2	24.7
24	母子、寡婦、父子、低所得者福祉の充実	3.0	3.9
25	保健衛生・医療の充実	9.7	13.7
26	市営住宅の整備	2.2	2.6
27	医療、保健、福祉の連携の充実	23.1	23.7
28	商業や工業の振興	4.9	3.9
29	観光、レジャー資源の開発	2.9	4.0
30	都市近郊農業の育成	1.4	1.6
31	各種相談業務の充実	3.0	2.1
32	広報紙などの広報活動の充実	1.8	1.5
33	市役所、出張所の窓口サービスの向上	9.0	8.4
34	その他	3.5	2.3
	無回答	1.9	1.7

#### 健康づくりについてうかがいます。

問8 あなたは、健康づくりをすすめるために何が必要と思われますか。

次の中から<u>2つまで</u>選んでください。

総数 = 2,602 単位:%

1	健康に関する指導をして くれる人	20.6	6	あなたにあった健康プロ グラムの提供とアドバイス	28.2
2	最新情報の提供	24.7	7	仲間作り	14.1
3	学習会や講習会の開催	11.1	8	その他	3.8
4	健康診断・各種検診の充実	61.3		無回答	3.4
5	健康相談	16.5			

問9 あなたが健康づくりをするために、利用したいと考えている施設はどこですか。 次の中から2つまで選んでください。 総数 = 2,602 単位: %

	7(0)   10 D = 2 O C 200 C (	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		110.22 = 100=	1 1 7 7
1	運動施設	46.7	6	調理室	1.5
2	ウオーキングコース	35.3	7	親子で遊びながら健康づく りできる施設	14.7
3	健康診断や検診をする施設	39.8	8	その他	3.0
4	リラクゼーション施設 (入浴施設を含む)	30.2		無回答	4.0
5	会議室や和室など気軽に集え る場所	8.2			

問10 あなたが健康に気をつけていることについて、次の中から<u>3つまで</u>選んでください。

総数 = 2,602 単位:%

1	食事	71.8	8	ストレスをためない	30.4
2	運動	46.1	9	家族や友人との会話	14.1
3	休養	18.8	10	地域活動	1.9
4	睡眠	40.3	11	特にない	1.2
5	規則的な生活	21.4	12	その他	0.6
6	酒、たばこを控える	5.5		無回答	1.4
7	健康診断、検診を受ける	27.4			

	· · · ·				,,	
1	がん・脳卒中・心臓病の予防	36.6	7	歯の健康		6.6
2	寝たきり予防	18.3	8	子どもの健康		10.5
3	食生活について	28.5	9	特にない		5.9
4	運動について	19.9	10	その他		1.2
5	心の健康について	21.5		無回答		2.1
6	健康診断や検診について	30.7				

#### 防犯対策についてうかがいます。

問12 あなたは、防犯対策への取り組みについてどのように思われますか。

次の中から<u>1つだけ</u>選んでください。

総数 = 2,602 単位:%

		•
1	それほど心配していないので対策は必要ない	1.3
2	心配だが、何らかの対策をするほどではない	12.3
3	警察によるパトロールなどを強化する必要がある	39.4
4	警察だけでなく、地域住民による防犯活動も必要である	43.5
5	その他	1.9
	無回答	1.6

問13 あなたは、地域において子どもが犯罪に遭遇することを防ぐために、どのような 取り組みが必要だと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

総数 = 2,602 単位:%

1	登校時や下校時のパトロールや声かけ	53.6
2	公園や子どもの遊び場のパトロールや声かけ	51.3
3	子ども自身が犯罪から身をまもるための学習	57.6
4	その他	5.6
	無回答	2.7

#### 防災対策についてうかがいます。

問14 あなたのお宅では、地震などの災害に対する備えが十分だと思いますか。

次の中から<u>1つだけ</u>選んでください。

総数 = 2,602 単位:%

1	十分だと思う	1.2
2	どちらかといえば十分だと思う	13.2
3	どちらかといえば不十分だと思う	53.4
4	不十分だと思う	30.7
	無回答	1.5

## 問15 あなたは、防災対策として日頃から備えていることや心がけていることは何ですか。次の中から<u>あてはまるものすべて</u>選んでください。 総数 = 2,602 単位:%

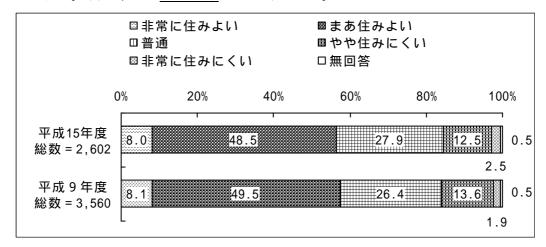
1	水や食料	39.7
2	医薬品	24.1
3	懐中電灯や携帯ラジオ	59.8
4	消火器	34.3
5	火器器具周辺の整理整頓	16.9
6	倒れやすい家具等の転倒防止	26.6
7	災害時の家族の集合場所を決めている	20.1
8	地域の避難場所を知っている	39.3
9	その他	1.6
10	特に何も心がけていない	14.2
	無回答	1.5

#### 1 まちの暮らしやすさや市のイメージについて

#### 1 - 1 住みごこち

#### 住んでいる地域を『住みよい』と感じているのは56.5%

問 1 あなたがお住まいの地域は住みやすいところですか。それとも住みにくいところですか。次の中から 1 つだけ選んでください。



#### 【全体・時系列】

住んでいる地域の住みよさは、「非常に住みよい」が8.0%、「まあ住みよい」が48.5%で、これらをあわせ『住みよい意識』は56.5%である。

また、「普通」は27.9%と2割台になっている。

一方、「やや住みにくい」が12.5%、「住みにくい」が2.5%で、これらをあわせ『住みにくい意識』は15.1%である。

これらの結果については、いずれも平成9年度調査と同様の結果である。

#### 【属性別】

年齢別では、いずれも『住みよい意識』は5割以上であり、60歳代が60.4%と比較的高く、『住みにくい意識』は30歳代で21.6%となっているほかは1割台である。

居住年数別では、いずれも『住みよい意識』が5割台であり、『住みにくい意識』は2~5年未満で22.6%、5~10年未満で20.1%と2割台になっているほかは1割台である。

地区別では、いずれも『住みよい意識』は5割以上で、北部地区は61.5%と比較的高く、『住みにくい意識』はいずれも1割台で、東部地区は18.7%と比較的高い。

属性別住みよさ意識

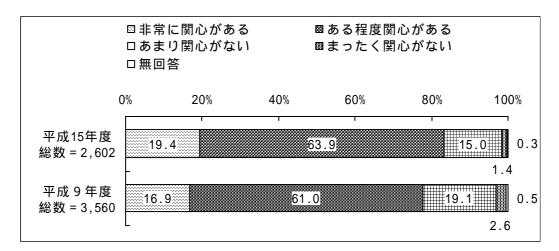
単位:%

	1	, ,								1
		1 非 常	2 ま あ	1+2 『 住	3 普 通	4+5 『 住	4 やや	5 非 常	無回答	総 数
		非常に住みよい	まあ住みよい	みよい意識。		住みにくい意識。	やや住みにくい	非常に住みにくい	答	<u>\( \)</u>
	全 体	8.0	48.5	56.5	27.9	15.1	12.5	2.5	0.5	2,602
	20歳代	6.9	50.2	57.0	25.4	17.5	14.8	2.7	0.0	291
	30歳代	5.5	46.3	51.8	26.6	21.6	18.2	3.4	0.0	417
年	40歳代	7.0	50.4	57.4	24.3	18.0	16.2	1.8	0.3	383
龄	50歳代	7.9	51.0	58.8	28.0	12.3	10.0	2.3	0.9	571
別	60歳代	9.7	50.7	60.4	26.0	13.0	10.8	2.2	0.7	601
	70歳以上	10.7	39.7	50.5	38.8	10.1	6.9	3.2	0.6	317
	無回答	9.1	36.4	45.5	45.5	9.1	4.5	4.5	0.0	22
	2 年未満	8.3	41.7	50.0	30.8	19.2	15.8	3.3	0.0	120
居	2 ~ 5 年未満	8.9	45.8	54.7	22.6	22.6	20.0	2.6	0.0	190
住	5~10年未満	5.2	48.6	53.8	26.0	20.1	18.1	2.1	0.0	288
年	10~20年未満	6.2	52.3	58.5	26.7	14.2	11.9	2.3	0.5	562
数	20年以上	8.3	49.3	57.5	28.6	13.2	10.5	2.7	0.7	1,161
別	生まれた時から	12.3	43.4	55.7	32.4	11.5	9.4	2.0	0.4	244
	無回答	16.2	35.1	51.4	29.7	18.9	13.5	5.4	0.0	37
	北部	8.8	52.7	61.5	25.8	12.3	10.2	2.1	0.5	659
地	中部	7.0	47.8	54.7	29.6	15.1	12.8	2.3	0.6	517
X	南部	8.3	50.2	58.5	26.5	14.5	12.0	2.4	0.5	781
別	東部	7.5	43.4	51.0	30.2	18.7	15.6	3.1	0.2	610
	無回答	11.4	31.4	42.9	37.1	17.1	11.4	5.7	2.9	35

注)小数点以下第2位を四捨五入しているため、『住みよい意識』『住みにくい意識』の計が一致しない場合がある。

#### 市政に『関心がある』のは83.3%

問 2 あなたは、流山市のできごとや動きに、どの程度関心を持っていますか。 次の中から<u>1つだけ</u>選んでください。



#### 【全体・時系列】

流山市のできごとや動きについて、「非常に関心がある」が19.4%、「ある程度関心がある」が63.9%で、これらをあわせ『関心がある』は83.3%で、平成9年度調査よりも『関心がある』割合が5.4ポイント高い。

一方、「あまり関心がない」が15.0%、「全く関心がない」が1.4%で、これらをあわせ『関心がない』は16.4%であり、平成9年度調査よりも『関心がない』割合は5.3ポイント低い。

#### 【属性別】

年齢別では、20歳代で『関心がある』は60.8%と6割だが、年齢が高くなるにつれ『関心がある』割合は高くなり、60歳代、70歳以上は9割以上と高い。

居住年数別では、『関心がある』はいずれも7割から8割台であり、20年以上で88.4%と9割近い。

地区別では、『関心がある』は東部地区で79.8%とわずかに8割を下回っているものの、この他の地区では8割台である。

属性別市政への関心

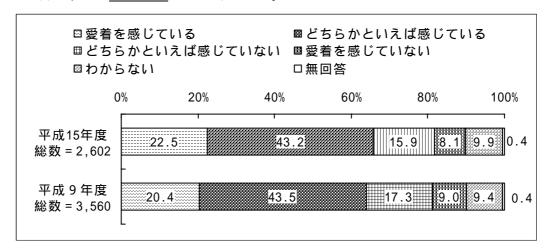
単位:%

	1							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		1	2	1+2	3+4	3	4		
		非常に関心がある	ある程度関心がある	『関心がある』	『関心がない』	あまり関心がない	まったく関心がない	無回答	総数(人)
	全 体	19.4	63.9	83.3	16.4	15.0	1.4	0.3	2,602
	20歳代	10.7	50.2	60.8	39.2	32.3	6.9	0.0	291
	30歳代	11.8	65.2	77.0	22.8	20.9	1.9	0.2	417
年	40歳代	17.8	64.5	82.2	17.5	16.7	0.8	0.3	383
龄	50歳代	18.9	68.3	87.2	12.3	11.9	0.4	0.5	571
別	60歳代	27.0	63.9	90.8	8.8	8.5	0.3	0.3	601
	70歳以上	26.2	66.2	92.4	6.9	6.3	0.6	0.6	317
	無回答	13.6	63.6	77.3	22.7	22.7	0.0	0.0	22
	2 年未満	8.3	61.7	70.0	30.0	28.3	1.7	0.0	120
居	2 ~ 5 年未満	19.5	56.3	75.8	24.2	22.1	2.1	0.0	190
住	5 ~10年未満	17.0	64.6	81.6	17.7	15.6	2.1	0.7	288
年	10~20年未満	16.9	63.0	79.9	19.9	17.8	2.1	0.2	562
数	20年以上	21.2	67.2	88.4	11.2	10.7	0.5	0.4	1,161
別	生まれた時から	24.6	57.4	82.0	17.6	16.0	1.6	0.4	244
	無回答	18.9	59.5	78.4	21.6	13.5	8.1	0.0	37
	北部	19.6	64.9	84.5	15.0	14.1	0.9	0.5	659
地	中部	17.0	69.1	86.1	13.7	13.0	0.8	0.2	517
X	南部	21.6	62.1	83.7	15.7	13.8	1.9	0.5	781
別	東部	19.0	60.8	79.8	20.0	18.5	1.5	0.2	610
	無回答	5.7	62.9	68.6	31.4	22.9	8.6	0.0	35

注)小数点以下第2位を四捨五入しているため、『関心がある』『関心がない』の計が一致しない場合がある。

#### 流山市に『愛着意識がある』のは65.7%

問3 あなたは、流山市に「わがまち」といった愛着を感じていますか。 次の中から<u>1つだけ</u>選んでください。



#### 【全体・時系列】

流山市に「わがまち」といった「愛着を感じている」が22.5%、「どちらかといえば感じている」が43.2%で、これらをあわせ『愛着意識がある』は65.7%であり、平成9年度調査よりも『愛着意識がある』割合が1.8ポイント高い。

一方、「どちらかといえば感じていない」が15.9%、「愛着を感じていない」が8.1%で、これらをあわせ『愛着意識がない』は24.0%で、平成9年度調査よりも『愛着意識がない』割合は2.3ポイント低い。

#### 【属性別】

年齢別では、30歳代で『愛着意識がある』は48.4%と半数を下回るが、年代が高くなるにつれ『愛着意識がある』割合は高くなり、70歳以上では81.7%である。

居住年数別では、10年未満で『愛着意識がある』は半数を下回り、2年未満で28.3%と3割に満たないが、10年以上では6割以上であり、生まれた時からでは81.7%と高い。地区別では、『愛着意識がある』は東部地区で57.0%と6割を下回るが、この他の地区では6割以上であり、南部地区で70.2%と比較的高い。

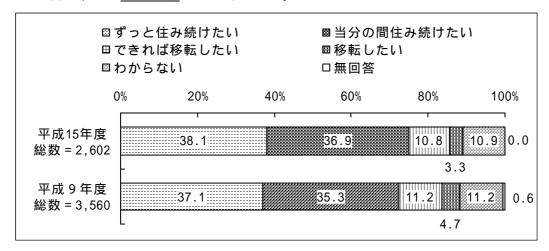
属性別愛着意識 単位:%

		1	2	1+2	3+4	3	4	5		
		愛着を感じている	感じているどちらかといえば	『愛着意識がある』	『愛着意識がない』	感じていないどちらかといえば	愛着を感じていない	わからない	無回答	総数(人)
	全 体	22.5	43.2	65.7	24.0	15.9	8.1	9.9	0.4	2,602
	20歳代	17.2	39.9	57.0	28.9	18.2	10.7	14.1	0.0	291
	30歳代	14.1	34.3	48.4	36.9	24.0	12.9	14.4	0.2	417
年	40歳代	17.2	42.0	59.3	29.8	19.6	10.2	11.0	0.0	383
龄	50歳代	20.8	45.7	66.5	23.5	15.6	7.9	9.6	0.4	571
別	60歳代	30.0	46.3	76.2	16.3	11.1	5.2	7.0	0.5	601
	70歳以上	33.4	48.3	81.7	11.7	8.2	3.5	5.0	1.6	317
	無回答	22.7	54.5	77.3	18.2	13.6	4.5	4.5	0.0	22
	2 年未満	9.2	19.2	28.3	40.8	19.2	21.7	30.8	0.0	120
居	2 ~ 5 年未満	7.9	36.8	44.7	40.5	28.9	11.6	14.7	0.0	190
住	5~10年未満	12.2	36.1	48.3	37.5	22.6	14.9	13.9	0.3	288
年	10~20年未満	16.0	47.3	63.3	27.0	18.5	8.5	9.3	0.4	562
数	20年以上	27.3	47.5	74.8	17.6	12.4	5.2	7.1	0.5	1,161
別	生まれた時から	43.9	37.7	81.6	10.7	7.0	3.7	7.0	0.8	244
	無回答	27.0	45.9	73.0	24.3	13.5	10.8	2.7	0.0	37
	北部	24.4	44.3	68.7	20.5	15.5	5.0	10.0	0.8	659
地	中部	19.0	46.2	65.2	24.4	16.6	7.7	10.3	0.2	517
X	南部	25.2	44.9	70.2	20.6	11.4	9.2	8.6	0.6	781
別	東部	19.7	37.4	57.0	31.5	21.3	10.2	11.5	0.0	610
	無回答	25.7	40.0	65.7	31.4	17.1	14.3	2.9	0.0	35

注)小数点以下第2位を四捨五入しているため、『愛着意識がある』『愛着意識がない』の計が一致しない場合がある。

#### 流山市に『定住の意向』が75.0%

問4 あなたは、今後も流山市に住み続けたいとお考えですか。 次の中から<u>1つだけ</u>選んでください。



#### 【全体・時系列】

流山市への定住意識は、「ずつと住み続けたい」が38.1%、「当分の間住み続けたい」が36.9%で、これらをあわせ『定住の意向』が75.0%となっており、平成9年度調査よりも『定住の意向』が2.6ポイント高い。

一方、「できれば移転したい」が10.8%、「移転したい」が3.3%で、これらをあわせ 『移転の意向』は14.2%となっており、平成9年度調査よりも『移転の意向』は1.7ポ イント低い。

#### 【属性別】

年齢別では、20歳代で『定住の意向』が54.0%だが、年齢が高くなるにつれ『定住の意向』割合は高くなり、60歳代、70歳以上は8割以上である。また、20歳代、30歳代では『移転の意向』が2割台でる。

居住年数別では、10年未満で『定住の意向』が6割台だが、20年以上で81.1%と高い。地区別では、いずれも『定住の意向』が7割台、『移転の意向』が1割台である。

属性別定住意識 単位:%

		1	2	1+2	3+4	3	4	5		
		- ずっと住み続けたい	4 当分の間住み続けたい	『定住の意向』	5 『移転の意向』	っ できれば移転したい	移転したい	っ わからない	無回答	総数(人)
	全体	38.1	36.9	75.0	14.1	10.8	3.3	10.9	0.0	2,602
	20歳代	13.4	40.5	54.0	22.7	14.8	7.9	23.4	0.0	291
	30歳代	23.5	39.8	63.3	20.6	15.6	5.0	16.1	0.0	417
年	40歳代	25.6	47.0	72.6	15.1	11.0	4.2	12.3	0.0	383
嫩	50歳代	38.4	41.0	79.3	11.4	10.0	1.4	9.3	0.0	571
別	60歳代	54.1	30.6	84.7	10.1	8.0	2.2	5.2	0.0	601
	70歳以上	62.1	24.3	86.4	8.5	7.6	0.9	4.7	0.3	317
	無回答	68.2	9.1	77.3	13.6	9.1	4.5	9.1	0.0	22
	2 年未満	15.8	50.8	66.7	17.5	13.3	4.2	15.8	0.0	120
居	2 ~ 5 年未満	22.1	46.3	68.4	17.9	13.7	4.2	13.7	0.0	190
住	5 ~ 10年未満	21.2	44.4	65.6	20.8	14.2	6.6	13.5	0.0	288
年	10~20年未満	25.1	45.2	70.3	17.1	13.2	3.9	12.6	0.0	562
数	20年以上	49.2	32.0	81.1	10.9	8.8	2.1	7.9	0.1	1,161
別	生まれた時から	57.4	20.9	78.3	9.4	7.4	2.0	12.3	0.0	244
	無回答	45.9	21.6	67.6	16.2	10.8	5.4	16.2	0.0	37
	北部	39.6	37.5	77.1	11.7	9.1	2.6	11.1	0.2	659
地	中部	37.7	39.1	76.8	13.9	10.4	3.5	9.3	0.0	517
X	南部	41.1	35.6	76.7	13.4	10.4	3.1	9.9	0.0	781
別	東部	32.3	37.7	70.0	17.5	13.6	3.9	12.5	0.0	610
	無回答	48.6	11.4	60.0	14.3	8.6	5.7	25.7	0.0	35

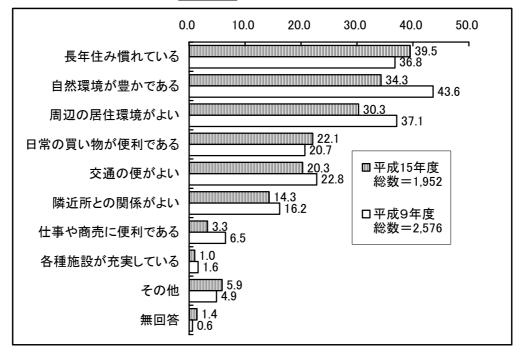
注)小数点以下第2位を四捨五入しているため、『定住の意向』『移転の意向』の計が一致しない 場合がある。

#### 流山市に定住の理由は「長年住み慣れている」が39.5%

問4-1 <u>問4で住み続けたい(「1 ずっと住み続けたい」あるいは「2 当分の間</u> 住み続けたい」)とお答えの方におうかがいします。

その理由を次の中から<u>2つまで</u>選んでください。

単位:%



#### 【全体・時系列】

『定住の意向』の理由は、「長年住み慣れているから」が最も高く39.5%となっており、平成9年度調査よりも2.7ポイント高い。

次いで、「自然環境が豊かである」が34.3%、「周辺の居住環境がよい」が30.3%だが、 平成9年度調査よりも「自然環境が豊かである」は9.3ポイント、「周辺の居住環境がよい」は6.8ポイント低い。

#### 【属性別】

年齢別では、30歳代、40歳代で「自然環境が豊かである」ことが最も高く3割台、この他では「長年住み慣れている」が4割台である。

居住年数別では、「長年住み慣れている」が20年以上で52.7%、生まれた時からで73.8%と高く、20年未満で「周辺の居住環境がよい」や「自然環境が豊かである」がほぼ3割台から4割台である。

地区別では、北部地区で「自然環境が豊かである」が42.9%、この他では「長年住み慣れている」が3割台から4割台である。

単位:%

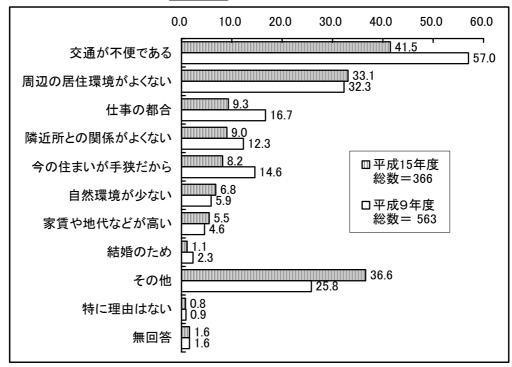
	属性別『定住の意向	う』のE	里由					_	_		単位	Z: %
		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
		周辺の居住環境がよい	自然環境が豊かである	交通の便がよい	隣近所との関係がよい	長年住み慣れている	仕事や商売に便利である	日常の買い物が便利である	各種施設が充実している	その他	無回答	総数 (人)
	全 体	30.3	34.3	20.3	14.3	39.5	3.3	22.1	1.0	5.9	1.4	1,952
	20歳代	32.5	26.8	19.1	10.8	46.5	6.4	21.7	0.0	8.3	1.3	157
	30歳代	30.7	34.1	18.6	14.0	30.7	5.3	22.7	1.1	11.0	0.4	264
年	40歳代	36.7	37.1	23.4	12.2	28.4	5.4	20.5	1.1	8.3	1.4	278
歯令	50歳代	32.2	36.9	18.8	13.9	41.1	2.9	21.6	1.3	4.4	0.9	453
別	60歳代	28.9	35.0	20.2	13.6	42.4	2.0	22.2	1.4	3.5	2.2	509
	70歳以上	22.6	29.6	22.6	20.1	47.1	0.7	25.5	0.4	4.4	1.1	274
	無回答	17.6	47.1	17.6	23.5	41.2	5.9	0.0	0.0	0.0	11.8	17
	2年未満	46.3	26.3	26.3	5.0	1.3	7.5	30.0	1.3	16.3	0.0	80
居	2 ~ 5 年未満	35.4	45.4	16.2	17.7	4.6	6.2	30.0	2.3	8.5	3.8	130
住	5 ~ 10年未満	34.4	34.9	24.9	15.3	9.0	5.3	29.6	1.1	12.7	2.1	189
年	10~20年未満	37.7	39.5	22.3	12.4	25.1	3.8	23.8	1.3	7.6	0.8	395
数	20年以上	26.8	31.8	20.3	14.5	52.7	2.1	20.6	0.8	3.0	1.4	942
別	生まれた時から	17.8	28.8	12.0	17.3	73.8	2.6	12.0	0.5	4.7	1.0	191
	無回答	36.0	48.0	24.0	16.0	44.0	4.0	8.0	0.0	0.0	0.0	25
	北部	37.0	42.9	15.2	13.8	39.4	2.0	22.4	2.0	4.9	0.4	508
地	中部	24.9	34.8	19.1	15.9	44.3	4.3	16.6	0.8	5.5	2.0	397
X	南部	29.0	28.2	23.9	12.7	37.2	3.8	28.0	1.2	6.7	1.2	599
別	東部	28.8	31.4	23.0	15.7	37.9	3.3	19.7	0.0	6.3	2.3	427
	無回答	38.1	47.6	14.3	14.3	47.6	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	21

#### 流山市から移転の理由は「交通が不便である」が41.5%

#### 問4 - 2 <u>問4で移転したい(「3 できれば移転したい」あるいは「4 移転したい」</u>) <u>とお答えの方におうかがいします。</u>

その理由を次の中から<u>2つまで</u>選んでください。

単位:%



#### 【全体・時系列】

『移転の意向』の理由は、「交通が不便である」が最も高く41.5%だが、平成9年度 調査よりも15.5ポイント低い。

次いで、「周辺の居住環境がよくない」が33.1%で、平成9年度調査よりも0.8ポイント高い。

#### 【属性別】

年齢別では、20歳代、30歳代、60歳代で「交通が不便である」が高く、特に20歳代で 60.6%と高い。

居住年数別では、2~5年未満で「周辺の居住環境がよくない」が50.0%と高く、この他では「交通が不便である」が3割台から5割台である。

地区別では、東部地区で「周辺の居住環境がよくない」が43.9%と高く、この他では「交通が不便である」が4割台から5割台である。

属性別『移転の意向』の理由

単位:%

居住的"珍私公志问"公廷山													
		1	2	3	4	5 <del>-</del>	6	7	8 4+	9	10	4ur	blix
		周辺の居住環境がよくない	自然環境が少ない	交通が不便である	隣近所との関係がよくない	家賃や地代などが高い	今の住まいが手狭だから	仕事の都合	結婚のため	その他	特に理由はない	無回答	総数 (人)
	全 体	33.1	6.8	41.5	9.0	5.5	8.2	9.3	1.1	36.6	0.8	1.6	366
	20歳代	24.2	1.5	60.6	6.1	6.1	6.1	19.7	3.0	25.8	3.0	0.0	66
	30歳代	31.4	7.0	40.7	3.5	7.0	11.6	10.5	2.3	41.9	1.2	1.2	86
年	40歳代	31.0	10.3	31.0	12.1	5.2	12.1	8.6	0.0	37.9	0.0	1.7	58
龄	50歳代	44.6	6.2	36.9	12.3	3.1	4.6	7.7	0.0	35.4	0.0	1.5	65
別	60歳代	32.8	4.9	44.3	9.8	4.9	8.2	1.6	0.0	41.0	0.0	3.3	61
	70歳以上	37.0	18.5	25.9	14.8	7.4	3.7	3.7	0.0	33.3	0.0	3.7	27
	無回答	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	3
	2年未満	19.0	0.0	33.3	4.8	14.3	0.0	28.6	0.0	28.6	4.8	0.0	21
居	2 ~ 5 年未満	50.0	8.8	41.2	2.9	5.9	11.8	2.9	0.0	44.1	0.0	0.0	34
住	5 ~ 10年未満	36.7	10.0	43.3	5.0	5.0	6.7	5.0	1.7	36.7	0.0	3.3	60
年	10~20年未満	24.0	5.2	43.8	11.5	6.3	8.3	10.4	0.0	38.5	1.0	2.1	96
数	20年以上	38.1	7.9	38.9	11.1	3.2	9.5	7.9	1.6	38.1	0.0	1.6	126
別	生まれた時から	26.1	4.3	52.2	8.7	8.7	4.3	17.4	4.3	17.4	4.3	0.0	23
	無回答	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	6
	北部	24.7	5.2	55.8	11.7	5.2	5.2	18.2	0.0	26.0	0.0	3.9	77
地	中部	29.2	12.5	40.3	9.7	6.9	5.6	2.8	2.8	38.9	1.4	0.0	72
X	南部	30.5	4.8	41.9	9.5	7.6	10.5	7.6	1.0	38.1	1.0	2.9	105
別	東部	43.9	6.5	31.8	5.6	2.8	9.3	9.3	0.9	42.1	0.9	0.0	107
	無回答	40.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	5

#### 将来をイメージする言葉は「安全な」「静かな」「落ちついた」

問5 あなたは、将来の流山市に、どのようなイメージを思い浮かべますか。 そのイメージをあらわす言葉を、次の中から<u>3つまで</u>選んでください。単位:%

#### 【全体・時系列】

流山市の将来をイメージする言葉は、「安全な」が41.2%と最も高く、 平成9年度調査よりも1.5ポイント低い。

次いで、「静かな」が36.5%、「落ち ついた」が34.8%となっている。

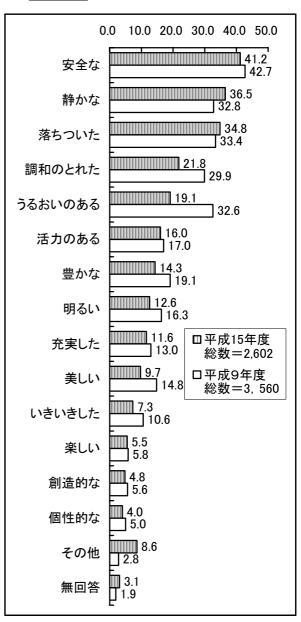
また、「調和のとれた」は21.8%で 平成9年度調査よりも8.1ポイント低 く、「うるおいのある」は19.1%で13.5 ポイント低い。

#### 【属性別】

年齢別では、いずれも「安全な」「静かな」「落ちついた」が高いが、60歳代で「調和のとれた」が29.8%でほぼ3割である。

居住年数別では、いずれも「安全な」「静かな」「落ちついた」が高いが、20年以上、生まれた時からでは「調和のとれた」が2割台となっている。

地区別では、いずれも「安全な」「静かな」「落ちついた」が高い。



	西江から りゅうかん		7 9 0	1/					<u>'</u>	11. 70
		1 調和のとれ	2 豊 かな	3 落ちついた	4 いきいきし	5明るい	6 活力のある	7充実した	8安全な	9 個性的な
	全 体	21.8	14.3	34.8	7.3	12.6	16.0	11.6	41.2	4.0
	20歳代	14.1	18.2	42.6	5.5	8.6	9.6	12.4	39.2	7.2
<b>/</b> -	30歳代	16.1	11.8	35.7	6.2	11.5	16.8	12.5	37.4	3.8
年	40歳代	18.3	14.4	36.6	6.0	9.4	13.6	9.7	42.8	3.1
龄	50歳代	23.1	11.4	35.6	7.9	10.0	17.3	12.4	41.5	4.2
別	60歳代	29.8	16.0	28.6	8.3	17.0	18.8	9.8	42.4	4.0
נימ	70歳以上	24.0	15.8	33.8	9.1	18.6	15.5	14.5	43.2	1.9
	無回答	9.1	18.2	45.5	4.5	4.5	27.3	4.5	40.9	0.0
居	2 年未満	18.3	10.0	43.3	5.8	11.7	14.2	12.5	35.8	3.3
	2 ~ 5 年未満	18.9	12.1	38.4	6.3	11.6	14.7	13.7	38.4	3.2
住	5 ~ 10年未満	18.4	15.6	35.8	7.3	8.7	17.7	9.7	38.2	5.9
年	10~20年未満	19.2	10.7	34.7	6.4	10.5	14.9	10.7	40.7	4.4
数	20年以上	25.0	15.6	33.0	8.3	14.3	17.7	12.1	42.3	3.3
奴	生まれた時から	20.9	17.2	36.5	6.6	14.3	11.5	11.5	45.1	4.5
別	無回答	18.9	24.3	27.0	5.4	18.9	8.1	10.8	43.2	5.4
11L	北部	20.9	14.9	38.2	6.7	10.3	14.9	12.0	43.6	3.6
地	中部	21.5	15.7	30.8	7.2	15.5	18.2	11.6	40.0	3.7
X	南部	23.4	14.3	34.6	9.5	13.1	16.5	10.8	39.7	4.5
別	東部	21.3	12.0	34.9	5.6	12.1	15.4	12.1	41.3	3.6
נימ	無回答	14.3	22.9	31.4	2.9	11.4	5.7	14.3	45.7	8.6

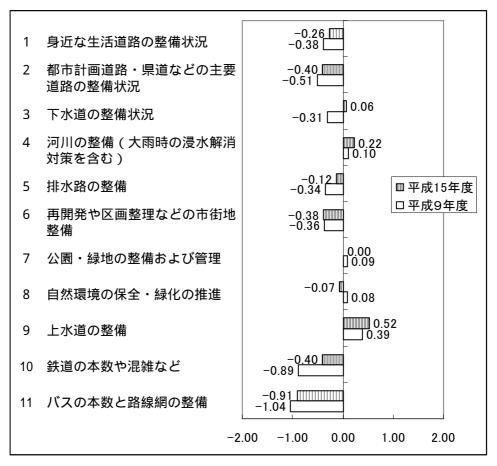
		40	4.4	40	40	4.4	4.5	1	
		10	11	12	13	14	15	_	
		楽 し	美	創	あう るる	静か	その	無	総 数
		11	しい	創造的な	るる お	静 か な	の 他	無回答	致
		•	٧.	な	۱۱	.6	10		$\bigcirc$
					の				)
	全 体	5.5	9.7	4.8	19.1	36.5	8.6	3.1	2,602
	20歳代	4.5	9.6	5.2	9.6	41.2	12.7	2.7	291
_	30歳代	4.3	9.6	4.1	13.4	37.4	14.1	1.9	417
年	40歳代	3.1	10.7	3.4	19.8	39.4	10.2	3.4	383
龄	50歳代	3.9	10.9	5.4	22.4	38.9	7.0	2.3	571
別	60歳代	8.7	9.8	6.0	23.5	30.4	6.7	3.2	601
נימ	70歳以上	7.9	6.6	3.2	19.9	34.1	2.8	5.7	317
	無回答	0.0	9.1	13.6	18.2	50.0	4.5	4.5	22
居	2 年未満	4.2	12.5	3.3	20.8	34.2	13.3	0.8	120
	2 ~ 5 年未満	5.3	9.5	7.4	17.4	39.5	11.1	2.6	190
住	5 ~10年未満	5.6	6.9	5.2	14.2	33.0	13.2	3.1	288
年	10~20年未満	4.1	10.5	4.6	19.0	39.9	9.6	3.7	562
数	20年以上	6.1	9.8	5.2	20.9	35.4	6.7	2.8	1,161
奴	生まれた時から	5.7	10.7	1.6	16.8	37.7	6.6	3.7	244
別	無回答	8.1	2.7	5.4	16.2	35.1	5.4	8.1	37
	北部	4.9	11.4	4.4	19.0	41.4	8.5	2.4	659
地	中部	6.6	8.9	4.8	20.5	34.6	8.7	3.5	517
X	南部	4.7	8.2	5.1	17.9	32.0	9.3	3.2	781
	東部	5.9	10.8	4.9	19.5	38.5	8.0	3.1	610
別	無回答	8.6	5.7	2.9	17.1	40.0	5.7	5.7	35

#### 2 流山市の現状について

#### 2-1 都市基盤の満足度

#### 「上水道の整備」の評価が高く、「鉄道の本数や混雑など」の評価が上昇

問 6 あなたの住んでいる周辺の状況や日々の暮らしについてどのように感じていますか。(加重平均値の算出方法は3ページを参照) 単位:点



#### 【全体・時系列】

都市基盤の満足度は、最も高い評価は「上水道の整備」で0.52点、最も低い評価は「バスの本数と路線網の整備」で-0.91点である。

また、「鉄道の本数や混雑など」は、平成9年度調査よりも0.49ポイント上昇し-0.40点、「下水道の整備状況」も0.37ポイント上昇し0.06点である。

一方、「自然環境の保全・緑化の推進」は平成9年度調査よりも0.15ポイント低下し-0.07点である。

#### 【属性別】

年齢別では、20歳代で「鉄道の本数や混雑など」が-0.70点、40歳代で「バスの本数と路線網の整備」が-1.05点と比較的低いほか、「公園・緑地の整備および管理」が30歳代で-0.24点、40歳代で-0.19点とマイナスの評価である。

居住年数別では、生まれた時からで「自然環境の保全・緑化の推進」が-0.25点、10 年未満で「身近な生活道路の整備状況」が-0.50点前後と低い。

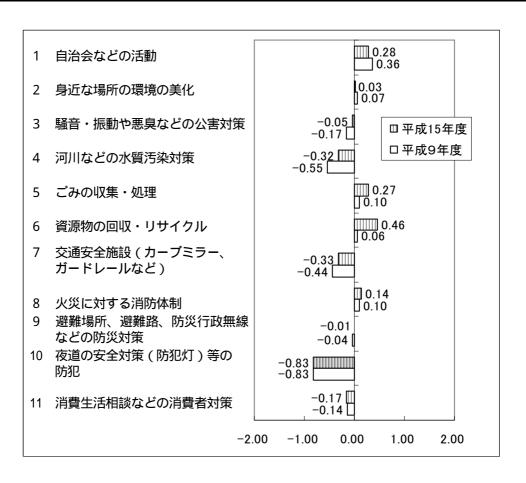
地区別では、北部地区は全ての項目で全体の数値を上回っている。中部地区は全体よりも比較的低い項目が多く、「身近な生活道路の整備」が-0.48点、「河川の整備(大雨時の浸水対策を含む)」-0.03点、「排水路の整備」が-0.33点、「公園・緑地の整備および管理」で-0.13点である。南部地区で「下水道の整備状況」が0.39点と高いが、「バスの本数と路線網の整備」が-1.02点と低い。東部地区で「下水道の整備状況」が-0.41点と低い。

#### 属性別都市基盤の満足度

単位:点

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		状況 身近な生活道路の整備	の主要道路の整備状況都市計画道路・県道など	下水道の整備状況	水解消対策を含む)河川の整備(大雨時の浸	排水路の整備	の市街地整備再開発や区画整理など	管理・緑地の整備および	推進自然環境の保全・緑化の	上水道の整備	鉄道の本数や混雑など	整備が入の本数と路線網の
	全 体	-0.26	-0.40	0.06	0.22	-0.12	-0.38	0.00	-0.07	0.52	-0.40	-0.91
	20歳代	-0.30	-0.33	0.13	0.22	0.02	-0.34	0.02	-0.16	0.41	-0.70	-0.82
	30歳代	-0.51	-0.39	0.04	0.24	-0.09	-0.40	-0.24	-0.06	0.42	-0.51	-0.94
年	40歳代	-0.40	-0.54	-0.07	0.16	-0.29	-0.44	-0.19	-0.09	0.46	-0.49	-1.05
齢	50歳代	-0.32	-0.54	-0.07	0.22	-0.17	-0.43	0.06	0.00	0.48	-0.43	-0.88
別	60歳代	-0.10	-0.37	0.14	0.20	-0.10	-0.36	0.08	-0.11	0.65	-0.22	-0.84
	70歳以上	0.15	-0.05	0.30	0.35	0.01	-0.16	0.27	-0.01	0.75	-0.12	-0.96
	無回答	-0.45	-0.83	-0.24	-0.06	-0.32	-0.72	0.11	0.16	0.22	-0.71	-1.17
	2年未満	-0.46	-0.41	0.23	0.27	0.01	-0.23	0.15	0.28	0.43	-0.29	-0.90
居	2 ~ 5 年未満	-0.52	-0.36	-0.18	0.19	-0.21	-0.37	-0.02	0.08	0.50	-0.41	-0.93
住	5 ~ 10年未満	-0.57	-0.59	-0.02	0.14	-0.24	-0.45	-0.04	0.05	0.42	-0.51	-0.98
年	10~20年未満	-0.29	-0.50	-0.01	0.23	-0.12	-0.50	-0.02	-0.10	0.50	-0.56	-0.99
数	20年以上	-0.10	-0.31	0.14	0.25	-0.06	-0.32	0.03	-0.11	0.62	-0.31	-0.85
別	生まれた時から	-0.23	-0.37	0.05	0.21	-0.19	-0.38	-0.19	-0.25	0.36	-0.45	-0.89
	無回答	-0.56	-0.46	-0.06	0.03	-0.19	-0.18	0.15	0.03	0.41	-0.15	-0.97
	北部	-0.03	-0.29	0.24	0.36	0.02	-0.28	0.25	0.14	0.61	-0.17	-0.84
地	中部	-0.48	-0.47	-0.12	-0.03	-0.33	-0.41	-0.13	-0.18	0.48	-0.31	-0.90
X	南部	-0.14	-0.42	0.39	0.24	-0.03	-0.34	-0.07	-0.13	0.55	-0.63	-1.02
別	東部	-0.46	-0.45	-0.41	0.26	-0.20	-0.49	-0.11	-0.14	0.44	-0.45	-0.86
	無回答	-0.57	-0.54	0.09	0.18	-0.15	-0.38	0.26	0.21	0.53	-0.41	-0.85

「夜道の安全対策等の防犯」で評価が低く、「資源物の回収・リサイクル」の評価が上昇



#### 【全体・時系列】

生活環境の満足度は、最も高い評価は「資源物の回収・リサイクル」で0.46点、最も低い評価は「夜道の安全対策(防犯灯)等の防犯」が-0.83点である。

また、「資源物の回収・リサイクル」は平成9年度調査よりも0.40ポイント上昇し0.46点、「河川などの水質汚染対策」も0.23ポイント上昇し-0.32点である。

#### 【属性別】

年齢別では、70歳以上で「自治会などの活動」が0.54点、「ごみの収集・処理」が0.70点、「資源物の回収・リサイクル」が0.79点と高い。20歳代で「河川などの水質汚染対策」が-0.43点、30歳代で「交通安全施設(カーブミラー、ガードレールなど)」が-0.59点で比較的低い。

居住年数別では、2年未満で「ごみの収集・処理」が0.04点、5~10年未満で「交通安全施設(カーブミラー、ガードレールなど)」が-0.56点、「夜道の安全対策(防犯灯)等の防犯」が-1.04点、生まれた時からで「騒音・振動や悪臭などの公害対策」が-0.23点、「河川などの水質汚染対策」が-0.53点と比較的低い。

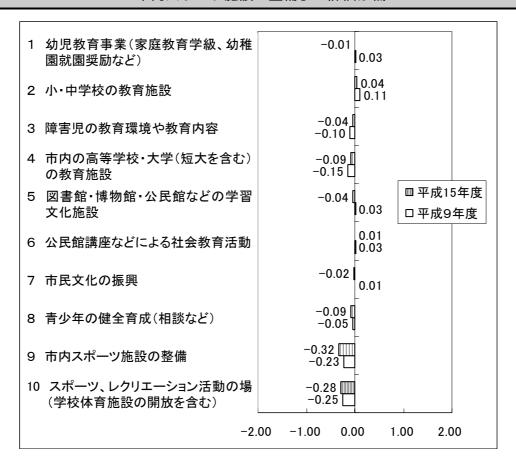
地区別では、いずれも「夜道の安全対策(防犯灯)等の防犯」が最も低く、南部地区で「騒音・振動や悪臭などの公害対策」が-0.19点と比較的低い。

#### 属性別生活環境の満足度

単位		占
<del></del> 111/	_	

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		自治会などの活動	身近な場所の環境の美化	害対策 騒音・振動や悪臭などの公	河川などの水質汚染対策	ごみの収集・処理	資源物の回収・リサイクル	ー、ガードレールなど) 交通安全施設 (カーブミラ	火災に対する消防体制	政無線などの防災対策避難場所、避難路、防災行	等の防犯 夜道の安全対策 (防犯灯)	対策消費生活相談などの消費者
	全 体	0.28	0.03	-0.05	-0.32	0.27	0.46	-0.33	0.14	-0.01	-0.83	-0.17
	20歳代	0.09	0.00	-0.05	-0.43	0.05	0.24	-0.49	0.11	0.07	-0.99	-0.17
	30歳代	0.15	-0.11	-0.04	-0.23	0.11	0.36	-0.59	0.12	0.02	-0.94	-0.17
年	40歳代	0.27	-0.05	-0.09	-0.35	0.05	0.27	-0.47	0.04	0.00	-0.99	-0.19
齢	50歳代	0.25	0.06	-0.08	-0.35	0.23	0.43	-0.35	0.17	-0.03	-0.84	-0.16
別	60歳代	0.40	0.14	-0.01	-0.29	0.45	0.64	-0.10	0.16	-0.05	-0.64	-0.13
	70歳以上	0.54	0.10	-0.05	-0.28	0.70	0.79	-0.01	0.21	-0.05	-0.59	-0.22
	無回答	-0.15	0.12	-0.11	-0.56	0.22	0.58	-0.56	0.11	0.00	-1.18	-0.28
	2 年未満	0.23	0.16	0.13	-0.03	0.04	0.36	-0.42	0.16	0.09	-0.84	0.03
居	2 ~ 5 年未満	0.16	-0.04	-0.02	-0.17	0.19	0.40	-0.47	0.17	0.08	-0.90	-0.12
住	5 ~ 10年未満	0.21	0.05	-0.03	-0.26	0.18	0.40	-0.56	0.13	0.04	-1.04	-0.15
年	10~20年未満	0.20	0.00	-0.10	-0.42	0.19	0.40	-0.38	0.09	-0.06	-0.95	-0.21
数	20年以上	0.38	0.08	-0.03	-0.29	0.39	0.57	-0.20	0.15	-0.02	-0.70	-0.17
別	生まれた時から	0.24	-0.17	-0.23	-0.57	0.12	0.25	-0.45	0.13	-0.02	-0.79	-0.18
	無回答	0.06	0.06	-0.09	-0.24	0.26	0.50	-0.20	0.14	-0.12	-0.97	-0.11
	北部	0.29	0.20	0.11	-0.34	0.28	0.43	-0.22	0.19	0.04	-0.70	-0.14
地	中部	0.34	-0.02	-0.05	-0.32	0.29	0.58	-0.35	0.13	-0.03	-0.89	-0.16
X	南部	0.19	-0.07	-0.19	-0.43	0.21	0.36	-0.32	0.17	0.00	-0.86	-0.18
別	東部	0.35	0.02	-0.07	-0.18	0.31	0.50	-0.46	0.03	-0.06	-0.87	-0.18
	無回答	0.21	0.12	0.03	-0.03	0.18	0.58	-0.26	0.26	0.03	-0.86	-0.18

#### 「市内スポーツ施設の整備」の評価が低い



#### 【全体・時系列】

教育・文化の満足度は、最も高い評価は「小・中学校の教育施設」で0.04点、最も低い評価は「市内スポーツ施設の整備」が-0.32点である。

また、いずれも平成9年度調査結果との差異は少ない。

#### 【属性別】

年齢別では、30歳代で「幼児教育事業(家庭教育学級、幼稚園就園奨励など)」が-0.32点、「スポーツ、レクリエーション活動の場(学校体育施設の開放を含む)」-0.42点、40歳代で「市内の高等学校・大学(短大を含む)の教育施設」が-0.33点と低い。20歳代から40歳代で「図書館・博物館・公民館などの学習文化施設」「市内スポーツ施設の整備」が比較的低い。

居住年数別では、5~10年未満で「小・中学校の教育施設」が-0.33点、「図書館・博物館・公民館などの学習文化施設」が-0.32点、「スポーツ、レクリエーション活動の場(学校体育施設の開放を含む)」-0.44点、2~5年未満で「図書館・博物館・公民館などの学習文化施設」が-0.25点、「公民館講座などによる社会教育活動」が-0.23点「市民文化の振興」が-0.20点、10~20年未満で「図書館・博物館・公民館などの学習文化施設」が-0.21点と低い。

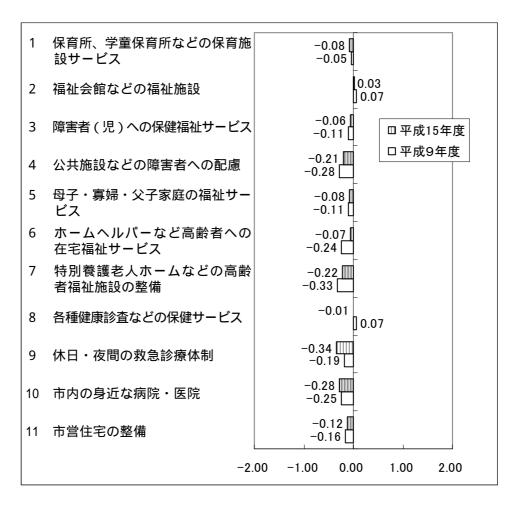
地区別では、北部地区で「図書館・博物館・公民館などの学習文化施設」が0.26点と高く、東部地区で「図書館・博物館・公民館などの学習文化施設」が-0.36点、「公民館講座などによる社会教育活動」か-0.18点と低い。

属性別教育・文化の満足度

単位:点

		園就園奨励など)   幼児教育事業 (家庭教育学級、幼稚	2小・中学校の教育施設	3障害児の教育環境や教育内容	4 市内の高等学校・大学 (短大を含む)	5 図書館・博物館・公民館などの学習	6公民館講座などによる社会教育活動	7市民文化の振興	8青少年の健全育成(相談など)	9 市内スポー ツ施設の整備	1場(学校体育施設の開放を含む)0 スポーツ、レクリエーション活動の
	全 体	-0.01	0.04	-0.04	-0.09	-0.04	0.01	-0.02	-0.09	-0.32	-0.28
	20歳代	0.01	0.14	-0.02	-0.08	-0.26	-0.02	-0.07	-0.12	-0.45	-0.35
	30歳代	-0.32	-0.25	-0.07	-0.17	-0.21	-0.09	-0.11	-0.11	-0.49	-0.42
年	40歳代	-0.12	-0.25	-0.19	-0.33	-0.25	-0.10	-0.09	-0.14	-0.45	-0.34
龄	50歳代	0.13	0.15	-0.01	-0.06	-0.05	0.03	0.02	-0.02	-0.23	-0.19
別	60歳代	0.09	0.20	0.03	0.02	0.15	0.08	0.04	-0.08	-0.22	-0.24
	70歳以上	0.15	0.23	-0.02	0.12	0.35	0.16	0.06	-0.05	-0.14	-0.13
	無回答	-0.21	-0.33	-0.11	-0.39	0.18	0.11	-0.22	-0.39	-0.61	-0.56
	2年未満	-0.16	-0.09	0.01	-0.09	-0.07	-0.03	-0.01	-0.08	-0.33	-0.18
居	2 ~ 5 年未満	-0.26	-0.10	-0.03	-0.13	-0.25	-0.23	-0.20	-0.05	-0.44	-0.34
住	5 ~ 10年未満	-0.25	-0.33	-0.10	-0.23	-0.32	-0.12	-0.10	-0.10	-0.45	-0.44
年	10~20年未満	-0.02	-0.09	-0.07	-0.20	-0.21	-0.08	-0.12	-0.14	-0.44	-0.33
数	20年以上	0.11	0.20	-0.02	-0.01	0.11	0.10	0.07	-0.07	-0.24	-0.22
別	生まれた時から	0.05	0.16	-0.02	0.03	0.13	0.15	0.00	-0.09	-0.20	-0.25
	無回答	0.00	0.21	-0.09	0.06	0.21	0.24	0.03	0.00	-0.26	-0.17
	北部	0.03	0.08	-0.02	-0.05	0.26	0.10	0.01	-0.10	-0.40	-0.39
地	中部	-0.03	0.06	-0.02	0.00	-0.08	0.00	0.01	-0.03	-0.26	-0.26
X	南部	-0.01	-0.03	-0.09	-0.15	-0.04	0.08	-0.01	-0.10	-0.29	-0.19
別	東部	-0.03	0.06	-0.01	-0.13	-0.36	-0.18	-0.11	-0.09	-0.34	-0.28
	無回答	0.00	0.15	-0.12	0.03	0.24	0.24	-0.03	-0.03	-0.35	-0.32

#### 「休日・夜間の救急診療体制」の評価が低く、「高齢者への在宅福祉サービス」が上昇



#### 【全体・時系列】

市民福祉の満足度は、最も高い評価は「福祉会館などの福祉施設」で0.03点、最も低い評価は「休日・夜間の救急診療体制」が-0.34点である。

また、「休日・夜間の救急診療体制」は平成9年度調査よりも0.15ポイント低い。

#### 【属性別】

年齢別では、70歳以上で「福祉会館などの福祉施設」が0.21点、「各種健康診査などの保健サービス」が0.48点と高く、30歳代で「保育所、学童保育所などの保育施設サービス」が-0.39点と低い。20歳代から40歳代では「休日・夜間の救急診療体制」「市内の身近な病院・医院」が比較的低い。

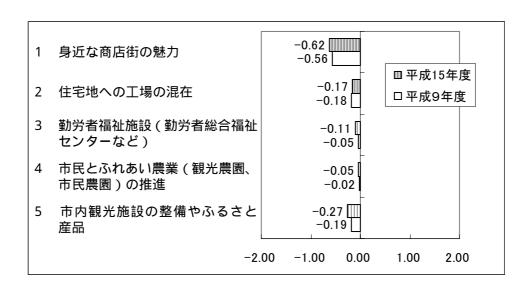
居住年数別では、「保育所、学童保育所などの保育施設サービス」が2年未満で-0.24 点、5~10年未満で-0.37点、2~5年未満で「各種健康診査などの保健サービス」が -0.26点と低い。2~10年未満では「休日・夜間の救急診療体制」「市内の身近な病院・ 医院」で評価が比較的低い。 地区別では、地区間の差異は小さいが、「休日・夜間の救急診療体制」が南部地区で-0.42点、東部地区で-0.41点、東部地区で「市内の身近な病院・医院」が-0.64点と比較的低い。

属性別市民福祉の満足度

単位:点

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		保育施設サービス保育所、学童保育所などの	福祉会館などの福祉施設	サービス での保健福祉	配慮公共施設などの障害者への	<b>社サービス</b> 母子・寡婦・父子家庭の福	への在宅福祉サービスホー ムヘルパーなど高齢者	高齢者福祉施設の整備特別養護老人ホームなどの	<b>ービス</b> 各種健康診査などの保健サ	休日・夜間の救急診療体制	市内の身近な病院・医院	市営住宅の整備
	全 体	-0.08	0.03	-0.06	-0.21	-0.08	-0.07	-0.22	-0.01	-0.34	-0.28	-0.12
	20歳代	-0.10	-0.07	-0.11	-0.24	-0.13	-0.08	-0.10	-0.16	-0.45	-0.35	-0.13
	30歳代	-0.39	-0.09	-0.06	-0.25	-0.13	-0.03	-0.08	-0.31	-0.60	-0.48	-0.19
年	40歳代	-0.19	-0.04	-0.15	-0.30	-0.13	-0.11	-0.22	-0.17	-0.57	-0.52	-0.11
龄	50歳代	0.00	0.03	-0.05	-0.16	0.00	-0.05	-0.26	0.02	-0.20	-0.28	-0.11
別	60歳代	0.05	0.11	0.00	-0.19	-0.05	-0.04	-0.34	0.14	-0.20	-0.15	-0.09
	70歳以上	0.15	0.21	-0.01	-0.11	-0.08	-0.10	-0.25	0.48	-0.05	0.17	-0.10
	無回答	-0.16	-0.05	-0.28	-0.26	0.05	-0.05	-0.47	-0.11	-0.50	-0.16	-0.17
	2年未満	-0.24	0.02	0.00	-0.09	-0.07	0.02	0.01	-0.06	-0.30	-0.25	-0.19
居	2 ~ 5 年未満	-0.18	-0.05	-0.10	-0.20	-0.05	0.05	-0.05	-0.26	-0.49	-0.48	-0.18
住	5~10年未満	-0.37	-0.11	-0.11	-0.25	-0.11	-0.07	-0.13	-0.17	-0.56	-0.52	-0.12
年	10~20年未満	-0.09	-0.04	-0.11	-0.24	-0.09	-0.07	-0.24	-0.13	-0.39	-0.28	-0.15
数	20年以上	0.00	0.09	-0.03	-0.19	-0.06	-0.10	-0.30	0.13	-0.23	-0.20	-0.10
別	生まれた時から	0.02	0.12	-0.07	-0.24	-0.09	-0.04	-0.23	0.02	-0.36	-0.22	-0.03
	無回答	0.17	0.09	0.18	-0.03	-0.11	0.00	0.03	0.03	-0.29	-0.03	-0.14
	北部	-0.04	0.04	-0.05	-0.16	-0.06	-0.03	-0.23	0.07	-0.24	-0.14	-0.10
地	中部	-0.14	-0.04	-0.06	-0.26	-0.08	-0.11	-0.26	-0.02	-0.23	-0.07	-0.15
X	南部	-0.08	0.07	-0.10	-0.22	-0.11	-0.07	-0.24	-0.03	-0.42	-0.24	-0.14
別	東部	-0.08	0.00	-0.04	-0.22	-0.05	-0.05	-0.19	-0.06	-0.41	-0.64	-0.10
	無回答	-0.03	0.12	0.09	-0.03	-0.03	-0.06	0.00	0.00	-0.44	-0.24	-0.06

#### 「身近な商店街の魅力」の評価が低い



#### 【全体・時系列】

産業振興の満足度は、最も高い評価は「市民とふれあい農業(観光農園、市民農園) の推進」で-0.05点、最も低い評価は「身近な商店街の魅力」が-0.56点である。

#### 【属性別】

年齢別では、「身近な商店街の魅力」が20歳代で-0.88点、40歳代で-0.87点と低い。 居住年数別では、5~10年未満で「身近な商店街の魅力」が-0.76点と低い。

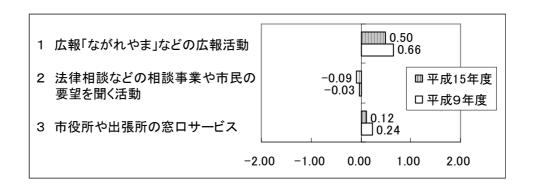
地区別では、地区間の差異は小さいが、北部地区ではマイナスの評価ではあるが「身近な商店街の魅力」が-0.44点で、全体平均よりも比較的高い。

属性別産業振興の満足度

単位:点

		1	2	3	4	5
		- 身近な商店街の魅力	は住宅地への工場の混在	。 う 動労者福祉施設 (勤労者総	,   農園、市民農園)の推進   市民とふれあい農業 (観光	) 市内観光施設の整備やふる
	全体	-0.62	-0.17	-0.11	-0.05	-0.27
	20歳代	-0.88	-0.13	-0.06	-0.04	-0.29
	30歳代	-0.69	-0.16	-0.09	-0.03	-0.28
年	40歳代	-0.87	-0.21	-0.16	-0.02	-0.30
辫	50歳代	-0.63	-0.19	-0.16	-0.08	-0.28
別	60歳代	-0.46	-0.17	-0.10	-0.09	-0.30
	70歳以上	-0.23	-0.10	0.00	-0.02	-0.14
	無回答	-0.53	-0.16	-0.11	-0.05	-0.61
	2年未満	-0.67	0.09	-0.01	0.02	-0.14
居	2 ~ 5 年未満	-0.66	-0.15	-0.10	-0.03	-0.34
住	5 ~ 10年未満	-0.76	-0.18	-0.07	-0.10	-0.32
年	10~20年未満	-0.72	-0.15	-0.13	-0.08	-0.33
数	20年以上	-0.51	-0.18	-0.11	-0.06	-0.26
別	生まれた時から	-0.68	-0.27	-0.13	0.04	-0.17
	無回答	-0.63	-0.18	-0.06	0.00	-0.37
	北部	-0.44	-0.09	-0.09	-0.04	-0.27
地	中部	-0.70	-0.26	-0.10	-0.05	-0.27
X	南部	-0.67	-0.22	-0.12	-0.08	-0.26
別	東部	-0.68	-0.11	-0.11	-0.04	-0.29
	無回答	-0.50	-0.21	-0.06	0.00	-0.38

#### 「広報「ながれやま」などの広報活動」の評価が高い



#### 【全体・時系列】

行政の満足度は、「広報「ながれやま」などの広報活動」が0.50点、「市役所や出張所の窓口サービス」が0.12点とプラス評価だが、「法律相談などの相談事業や市民の要望を聞く活動」が-0.09点とマイナス評価となっている。

また、「広報「ながれやま」などの広報活動」は平成9年度調査よりも0.16ポイント低く、「市役所や出張所の窓口サービス」も0.12ポイント低い。

#### 【属性別】

年齢別では、「市役所や出張所の窓口サービス」が20歳代で-0.11点、30歳代で-0.21 点と低いが、60歳代で0.34点、70歳以上で0.72点と高い。70歳以上で「広報「ながれやま」などの広報活動」が0.71点と高い。

居住年数別では、生まれた時からで「市役所や出張所の窓口サービス」が-0.03点と低い。

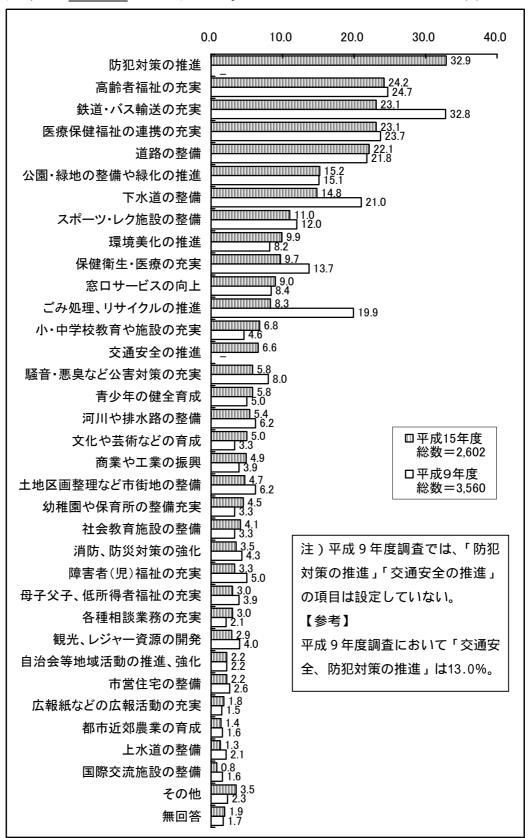
地区別では、地区間における評価の差異は小さい。

属性別行政の満足度 単位:点

		1 広報活動 などの	2 市民の要望を聞く活動 法律相談などの相談事業や	3 ビス市役所や出張所の窓口サー
	全 体	0.50	-0.09	0.12
	20歳代	0.40	-0.13	-0.11
	30歳代	0.42	-0.11	-0.21
年	40歳代	0.46	-0.15	-0.07
龄	50歳代	0.50	-0.09	0.09
別	60歳代	0.55	-0.07	0.34
	70歳以上	0.71	0.04	0.72
	無回答	0.25	-0.47	0.15
	2年未満	0.31	0.01	0.07
居	2 ~ 5 年未満	0.46	-0.07	0.11
住	5 ~ 10年未満	0.48	-0.06	0.02
年	10~20年未満	0.51	-0.09	0.04
数	20年以上	0.56	-0.11	0.23
別	生まれた時から	0.40	-0.11	-0.03
	無回答	0.36	0.06	0.17
	北部	0.49	-0.08	0.13
地	中部	0.55	-0.11	0.10
X	南部	0.48	-0.09	0.08
別	東部	0.52	-0.09	0.18
	無回答	0.35	-0.12	0.12

#### 「防犯対策の推進」の要望が最も高い

問7 あなたが、今後、市に重点的に力を入れてほしいと思われるものは何ですか。 次の中から3つまで選んでください。 単位:%



#### 【全体・時系列】

今後の市政への要望として最も高いのは、「防犯対策の推進」が32.9%となっている。 次いで、「高齢者福祉の充実」が24.2%、「鉄道・バスの輸送の充実」と「医療保健福祉の連携の充実」が23.1%、「道路の整備」が22.1%である。

また、平成9年度調査よりも「鉄道・バスの輸送の充実」では9.7ポイント、「下水道の整備」では6.2ポイント、「ごみ処理、リサイクルの推進」では11.6ポイント低くなっている。

#### 【属性別】

年齢別では、20歳代で「鉄道・バス輸送の充実」が34.7%、30歳代で「幼稚園や保育所の整備充実」が16.8%と高いほか、「小・中学校教育や施設の充実」が30歳代で17.3%、40歳代で17.5%、「高齢者福祉の充実」が60歳代で36.9%、70歳以上で38.8%と比較的高い。

居住年数別では、20年以上で「高齢者福祉の充実」が32.0%、5~10年未満で「小・中学校教育や施設の充実」が18.8%であるほか、「幼稚園や保育所の整備充実」が2年未満で15.0%、2~5年未満で15.3%と比較的高い。

地区別では、南部地区で「鉄道・バスの輸送の充実」が28.4%と高いほか、「下水道の整備」が中部地区で20.9%、東部地区で23.0%と比較的高い。

## 属性別今後の市政への要望

単位:%

		1	2	3	4	5	6	7	8	9
		道路の整備	下水道の整備	河川や排水路の整備	公園・緑地の整備や緑化の推進	土地区画整理など市街地の整備	上水道の整備	鉄道・バス輸送の充実	自治会等地域活動の推進、強化	環境美化の推進
	全 体	22.1	14.8	5.4	15.2	4.7	1.3	23.1	2.2	9.9
	20歳代	25.1	7.6	1.7	18.9	4.8	0.7	34.7	1.0	7.9
	30歳代	25.9	8.4	3.4	20.1	5.5	1.2	26.1	0.5	8.4
年	40歳代	22.2	14.1	4.7	17.5	3.4	1.6	24.3	2.1	9.7
龄	50歳代	23.8	18.6	7.0	10.3	5.4	1.6	22.2	2.5	11.9
別	60歳代	18.0	17.3	6.5	15.0	5.2	1.5	16.3	1.8	11.1
	70歳以上	19.9	18.6	7.3	12.6	3.2	0.9	21.5	6.0	8.2
	無回答	9.1	18.2	4.5	4.5	0.0	4.5	18.2	0.0	4.5
	2年未満	33.3	9.2	4.2	14.2	8.3	2.5	29.2	0.8	7.5
居	2 ~ 5 年未満	26.8	12.1	2.6	19.5	5.3	1.1	27.4	0.5	6.8
住	5~10年未満	25.7	13.9	3.1	16.3	5.2	0.3	26.0	1.0	5.9
年	10~20年未満	23.0	14.4	5.0	14.8	4.6	1.1	27.2	3.7	11.0
数	20年以上	18.9	16.8	6.4	14.5	4.3	1.7	19.3	2.2	11.1
別	生まれた時から	21.7	10.7	5.7	16.8	4.1	1.2	21.7	2.0	10.2
	無回答	24.3	21.6	13.5	8.1	2.7	0.0	21.6	0.0	5.4
	北部	19.3	12.3	3.8	12.9	3.8	1.8	24.3	2.1	10.6
地	中部	26.7	20.9	8.7	15.7	5.8	1.7	19.7	2.9	10.3
X	南部	18.3	6.5	6.0	15.7	5.0	0.3	28.6	2.0	8.8
別	東部	25.9	23.0	3.4	16.9	4.4	2.0	17.2	2.0	10.0
	無回答	25.7	11.4	5.7	11.4	2.9	0.0	28.6	0.0	11.4

(つづき) 単位:%

		10 騒音・悪臭など公害対策の充実	11 ごみ処理、リサイクルの推進	12 交通安全の推進	13 防犯対策の推進	14 消防、防災対策の強化	15 幼稚園や保育所の整備充実	16 小・中学校教育や施設の充実	17 社会教育施設の整備	18 文化や芸術などの育成
	A (I									
L	全体	5.8	8.3	6.6	32.9	3.5	4.5	6.8	4.1	5.0
	20歳代	9.3	7.2	5.8	27.8	2.4	8.9	5.5	4.5	6.5
	30歳代	4.6	9.1	7.2	33.3	1.4	16.8	17.3	2.6	3.6
年	40歳代	3.7	12.8	8.1	34.7	3.4	1.8	17.5	4.4	5.5
龄	50歳代	6.8	7.5	4.0	32.0	3.2	0.7	1.1	4.7	4.7
別	60歳代	5.7	7.0	7.5	34.8	4.3	1.2	2.3	5.8	5.2
	70歳以上	4.7	6.6	8.2	33.1	6.9	0.9	0.6	1.3	4.7
	無回答	9.1	4.5	4.5	22.7	0.0	0.0	4.5	0.0	9.1
	2年未満	3.3	9.2	5.8	35.8	1.7	15.0	10.0	1.7	5.8
居	2 ~ 5 年未満	5.8	6.3	8.4	35.8	1.6	15.3	11.1	4.7	3.2
住	5~10年未満	5.6	6.9	6.3	34.4	2.4	6.3	18.8	3.1	3.1
年	10~20年未満	6.4	8.7	6.9	29.0	3.4	2.5	7.8	5.3	5.5
数	20年以上	5.9	7.7	6.0	34.1	4.0	2.0	3.4	4.5	5.4
別	生まれた時から	4.9	11.1	9.4	31.6	4.9	5.7	3.3	1.6	5.3
	無回答	5.4	18.9	0.0	24.3	5.4	2.7	0.0	2.7	2.7
	北部	5.3	9.1	7.9	33.1	4.4	3.5	7.0	4.4	5.2
地	中部	6.6	7.2	4.8	28.6	2.7	5.6	7.0	4.4	4.3
X	南部	5.4	8.5	6.9	36.5	2.6	4.2	7.6	3.2	5.2
別	東部	6.1	7.5	6.9	32.0	4.4	5.1	6.1	4.9	5.1
	無回答	5.7	17.1	0.0	25.7	5.7	2.9	0.0	0.0	5.7

(つづき) 単位:%

		19	20	21	22	23	24	25	26	27
		青少年の健全育成	国際交流施設の整備	スポーツ・レク施設の整備	障害者(児)福祉の充実	高齢者福祉の充実	母子父子、低所得者福祉の充実	保健衛生・医療の充実	市営住宅の整備	医療保健福祉の連携の充実
	全 体	5.8	0.8	11.0	3.3	24.2	3.0	9.7	2.2	23.1
	20歳代	3.4	2.7	16.8	3.8	11.3	3.4	6.2	2.1	17.9
	30歳代	5.5	1.2	14.1	2.6	6.2	3.6	13.4	2.9	22.3
年	40歳代	5.5	0.5	9.7	4.4	13.8	3.7	10.7	1.0	21.9
龄	50歳代	4.9	0.5	13.5	3.5	29.4	2.3	8.1	2.6	25.6
別	60歳代	8.2	0.5	8.3	3.3	36.9	2.5	9.8	2.3	26.3
	70歳以上	6.0	0.0	4.1	2.5	38.8	3.5	9.8	1.6	19.6
	無回答	4.5	0.0	9.1	0.0	22.7	0.0	4.5	4.5	22.7
	2年未満	4.2	1.7	12.5	2.5	5.8	0.0	9.2	4.2	20.0
居	2 ~ 5 年未満	5.8	0.5	11.1	1.6	11.1	1.1	12.1	2.1	24.2
住	5~10年未満	4.9	0.7	11.8	2.4	18.4	3.5	12.8	2.1	26.4
年	10~20年未満	4.4	1.1	13.0	2.7	19.0	3.7	9.8	2.1	22.6
数	20年以上	6.9	0.6	9.8	4.0	32.0	2.7	9.2	2.0	23.9
別	生まれた時から	6.1	1.2	10.2	4.5	24.6	5.3	7.0	2.5	18.0
	無回答	2.7	0.0	13.5	5.4	27.0	2.7	5.4	2.7	16.2
	北部	7.0	0.3	15.0	3.3	25.6	3.2	11.7	2.3	23.2
地	中部	6.2	0.4	9.3	2.1	24.4	2.9	8.5	2.3	22.2
X	南部	4.1	1.2	10.4	4.7	23.2	3.6	8.3	2.9	23.2
別	東部	6.6	1.3	9.0	2.5	23.8	2.0	10.5	1.0	23.6
	無回答	2.9	0.0	11.4	5.7	25.7	5.7	5.7	2.9	20.0

(つづき) 単位:%

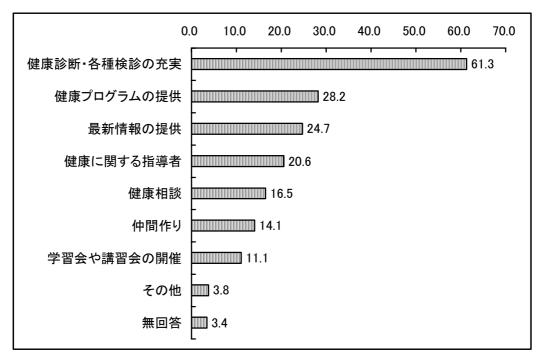
		28	29	30	31	32	33	34		
		商業や工業の振興	観光、レジャー 資源の開発	都市近郊農業の育成	各種相談業務の充実	広報紙などの広報活動の充実	窓口サービスの向上	その他	無回答	総数(人)
	全 体	4.9	2.9	1.4	3.0	1.8	9.0	3.5	1.9	2,602
	20歳代	5.8	4.8	0.7	3.1	0.7	13.7	5.5	1.0	291
	30歳代	4.8	3.1	0.5	1.2	0.2	9.1	3.1	1.0	417
年	40歳代	6.5	3.1	1.0	3.1	1.0	7.8	5.7	0.3	383
龄	50歳代	5.6	2.6	2.3	3.7	1.8	11.4	2.5	1.8	571
別	60歳代	4.0	2.5	1.8	2.8	3.0	7.0	2.2	1.8	601
	70歳以上	2.2	1.6	0.9	3.8	4.1	5.4	3.5	5.0	317
	無回答	13.6	4.5	4.5	9.1	0.0	4.5	4.5	18.2	22
	2年未満	5.8	2.5	0.0	0.0	0.8	10.8	5.0	3.3	120
居	2 ~ 5 年未満	6.8	1.6	0.5	3.7	1.1	8.4	2.1	1.1	190
住	5~10年未満	2.8	4.5	0.0	1.7	1.4	6.6	5.2	0.7	288
年	10~20年未満	5.3	2.7	1.8	2.8	1.4	8.4	3.9	1.6	562
数	20年以上	4.7	2.6	1.5	3.1	2.6	9.5	2.9	2.1	1,161
別	生まれた時から	5.3	4.1	2.5	5.7	0.8	10.7	3.7	1.6	244
	無回答	5.4	2.7	5.4	0.0	2.7	5.4	0.0	10.8	37
	北部	4.2	2.3	1.5	2.6	1.8	10.6	3.2	1.2	659
地	中部	3.9	2.3	1.5	2.5	1.2	8.1	3.5	1.9	517
X	南部	6.5	3.8	1.2	4.0	2.8	8.5	4.5	2.3	781
別	東部	4.4	2.8	1.0	2.8	1.1	8.5	2.6	1.8	610
	無回答	5.7	2.9	8.6	0.0	2.9	8.6	0.0	5.7	35

#### 4 健康づくりについて

#### 4 - 1 健康づくりに必要なこと

#### 健康づくりには「健康診断・各種検診の充実」が61.3%と高い

問8 あなたは、健康づくりをすすめるために何が必要と思われますか。 次の中から<u>2つまで</u>選んでください。 総数 = 2,602 単位:%



#### 【全体】

健康づくりに必要なことは、「健康診断・各種検診の充実」が最も高く61.3%である。 次いで、「健康プログラムの提供とアドバイス」が28.2%、「最新情報の提供」が24.7%、 「健康に関する指導者」が20.6%である。

#### 【属性別】

年齢別では、20歳代で「健康プログラムの提供」が32.0%、30歳代で「健康診断・各種検診の充実」が71.5%、70歳以上で「健康に関する指導者」が24.3%と比較的高い。 地区別では、いずれも「健康診断・各種検診の充実」が高く6割台である。

## 属性別健康づくりに必要なこと

単位:%

		1	2	3	4	5	6	7	8		
		健康に関する指導者	最新情報の提供	学習会や講習会の開催	健康診断・各種検診の充実	健康相談	健康プログラムの提供	仲間作り	その他	無回答	総数(人)
	全 体	20.6	24.7	11.1	61.3	16.5	28.2	14.1	3.8	3.4	2,602
	20歳代	17.9	24.7	7.6	67.0	15.8	32.0	12.7	5.2	1.4	291
	30歳代	18.9	27.3	9.4	71.5	13.4	26.1	10.8	3.6	1.4	417
年	40歳代	20.1	27.2	10.7	63.4	18.3	29.8	14.9	4.7	0.8	383
龄	50歳代	21.9	24.9	13.8	56.0	15.9	29.1	16.5	4.0	2.6	571
別	60歳代	20.6	21.3	14.0	59.4	18.5	26.6	15.5	3.2	3.8	601
	70歳以上	24.3	24.6	7.6	55.2	16.7	26.8	12.0	1.6	9.5	317
	無回答	13.6	18.2	0.0	27.3	13.6	27.3	13.6	13.6	31.8	22
	北部	22.0	23.5	12.6	60.5	13.8	31.3	16.1	3.3	3.2	659
地	中部	20.5	24.6	11.6	60.5	17.0	29.4	13.3	2.9	3.5	517
X	南部	17.9	26.2	11.0	61.3	18.2	27.3	14.5	4.0	3.7	781
別	東部	22.6	24.6	9.0	62.6	16.7	25.1	12.6	4.8	2.8	610
	無回答	22.9	14.3	14.3	60.0	20.0	25.7	5.7	2.9	8.6	35

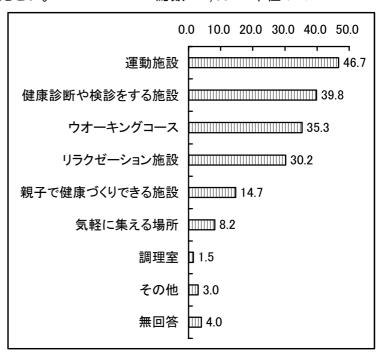
#### 健康づくりに利用したい施設は「運動施設」が46.7%

問9 あなたが健康づくりをするために利用したいと考えている施設はどこですか。 次の中から<u>2つまで</u>選んでください。 総数 = 2,602 単位: %

#### 【全体】

健康づくりに利用した い施設は、「運動施設」が 46.7%と最も高い。

次いで、「健康診断や検診をする施設」が39.8%、「ウオーキングコース」が35.3%、リラクゼーション施設が30.2%である。



#### 【属性別】

年齢別では、20歳代で「運動施設」が68.7%、30歳代で「親子で健康づくりできる施設」が38.8%、50歳代で「ウオーキングコース」が46.8%であるほか、「気軽に集える場所」が60歳代で14.0%、70歳以上で14.5%と比較的高い。

地区別では、いずれも「運動施設」や「健康診断や検診をする施設」が高い。

## 属性別健康づくりに利用したい施設

単位:%

		1 運動施設	2 ウオーキングコース	3 健康診断や検診をする施設	4 リラクゼー ション施設	5 気軽に集える場所	6調理室	7親子で健康づくりできる施設	8その他	無回答	総数(人)
	全 体	46.7	35.3	39.8	30.2	8.2	1.5	14.7	3.0	4.0	2,602
	20歳代	68.7	24.1	33.0	38.1	1.4	2.1	17.2	1.0	1.7	291
	30歳代	54.4	20.6	41.5	27.3	2.2	1.2	38.8	2.6	0.7	417
年	40歳代	55.9	32.4	40.5	33.9	4.4	0.3	17.2	2.9	0.3	383
龄	50歳代	45.4	46.8	36.1	31.3	8.9	1.9	6.1	3.5	3.2	571
別	60歳代	38.4	41.4	42.8	27.5	14.0	2.7	8.0	3.8	4.5	601
	70歳以上	24.9	36.3	46.1	26.5	14.5	0.3	5.7	3.2	12.9	317
	無回答	27.3	31.8	9.1	18.2	13.6	0.0	13.6	4.5	36.4	22
	北部	49.8	34.0	40.8	30.2	10.6	1.5	13.5	2.6	2.9	659
地	中部	47.2	34.6	40.8	26.7	7.2	1.7	16.4	3.1	4.3	517
X	南部	46.9	35.5	36.2	34.4	6.5	1.7	15.0	3.2	4.2	781
別	東部	43.9	37.0	42.5	28.2	8.7	1.3	14.6	3.3	3.6	610
	無回答	28.6	34.3	37.1	25.7	8.6	0.0	5.7	2.9	20.0	35

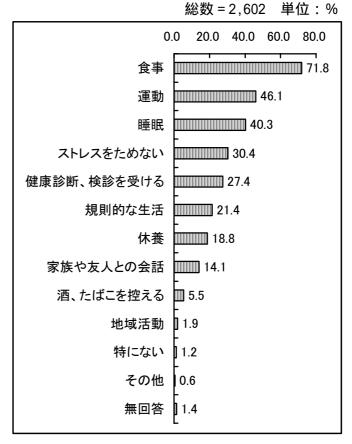
#### 健康に気をつけていることは「食事」が71.8%と高い

問10 あなたが健康に気をつけていることについて、次の中から<u>3つまで</u>選んでください。

#### 【全体】

健康に気をつけていることは、「食事」が71.8%と最も高い。

次いで、「運動」が46.1%、 「睡眠」が40.3%、「ストレス をためない」が30.4%である。



#### 【属性別】

年齢別では、20歳代で「睡眠」が61.9%、「休養」が28.2%、30歳代で「休養」が27.3%、60歳代で「運動」が54.4%、70歳以上で「食事」が82.0%、「健康診断、検診を受ける」が38.2%と高い。

地区別では、いずれも「食事」や「運動」が高い。

## 属性別健康に気をつけていること

単位:%

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
		食事	運動	休養	睡眠	規則的な生活	酒、たばこを控える	健康診断、検診を受ける	ストレスをためない	家族や友人との会話	地域活動	特にない	その他	無回答	総数(人)
	全 体	71.8	46.1	18.8	40.3	21.4	5.5	27.4	30.4	14.1	1.9	1.2	0.6	1.4	2,602
	20歳代	62.9	35.1	28.2	61.9	17.2	8.2	6.5	26.8	19.2	0.3	1.7	1.4	1.4	291
	30歳代	64.5	38.6	27.3	49.6	21.6	4.6	16.5	31.7	14.9	0.2	2.6	1.2	0.5	417
年	40歳代	69.2	42.0	23.5	41.5	20.1	5.2	33.4	30.5	13.1	1.3	1.3	0.5	0.3	383
龄	50歳代	73.4	50.1	16.5	36.6	22.8	4.2	29.6	34.7	13.5	1.4	0.7	0.0	1.2	571
別	60歳代	77.0	54.4	12.8	30.1	23.3	5.2	34.1	29.6	12.6	4.0	0.3	0.5	1.7	601
	70歳以上	82.0	47.9	9.8	32.5	21.8	6.9	38.2	25.2	13.9	3.5	0.9	0.0	2.5	317
	無回答	45.5	50.0	9.1	40.9	4.5	9.1	9.1	31.8	9.1	0.0	0.0	4.5	22.7	22
	北部	74.7	49.0	19.1	38.8	22.6	4.1	26.1	31.4	15.2	2.1	0.5	0.8	1.1	659
地	中部	71.0	45.1	17.4	41.0	18.8	5.8	29.6	29.6	13.9	1.9	1.5	0.0	2.1	517
X	南部	71.6	44.2	19.6	42.0	22.4	6.7	24.8	30.9	14.5	2.2	1.3	0.9	1.2	781
別	東部	70.7	47.4	19.5	38.9	21.3	5.2	30.7	28.2	13.0	1.5	1.3	0.5	1.3	610
	無回答	57.1	28.6	5.7	42.9	17.1	2.9	20.0	48.6	8.6	0.0	2.9	0.0	5.7	35

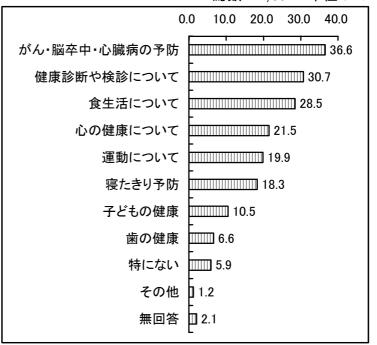
#### 「がん・脳卒中・心臓病の予防」について知りたいとの意向が高い

問11 あなたが健康について知りたいと思っていることを、次の中から<u>2つまで</u>選んでください。 総数=2,602 単位:%

#### 【全体】

健康について知りたいことは、「がん・脳卒中・心臓病の予防」が36.6%と最も高い。

次いで、「健康診断や検診について」が30.7%、「食生活について」が28.5%、「心の健康について」が21.5%である。



#### 【属性別】

年齢別では、20歳代で「心の健康について」が26.8%、「歯の健康」が14.4%、30歳代で「健康診断や検診について」が41.0%、「子どもの健康」が39.1%、60歳代で「寝たきりの予防」が25.8%、70歳以上で「がん・脳卒中・心臓病の予防」が48.3%、「寝たきりの予防」が33.1%と高い。

地区別では、いずれも「がん・脳卒中・心臓病の予防」「健康診断や検診について」 「食生活について」が高い。

## 属性別健康について知りたいこと

単位:%

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
		がん・脳卒中・心臓病の予防	寝たきり予防	食生活について	運動について	心の健康について	健康診断や検診について	歯の健康	子どもの健康	特にない	その他	無回答	総数(人)
	全 体	36.6	18.3	28.5	19.9	21.5	30.7	6.6	10.5	5.9	1.2	2.1	2,602
	20歳代	26.1	7.2	33.7	24.4	26.8	31.3	14.4	13.7	3.4	1.4	1.7	291
	30歳代	21.6	4.8	27.6	16.3	20.1	41.0	8.4	39.1	4.3	1.4	0.5	417
年	40歳代	32.6	9.9	31.3	22.5	23.8	31.9	7.3	14.9	5.7	2.1	0.3	383
龄	50歳代	40.6	23.3	27.1	20.8	23.5	27.1	5.1	0.9	7.9	1.1	1.9	571
別	60歳代	44.3	25.8	26.0	20.3	18.8	30.6	4.3	1.0	6.8	0.7	2.8	601
	70歳以上	48.3	33.1	29.7	14.5	18.6	23.3	3.2	0.3	5.7	0.6	4.1	317
	無回答	45.5	18.2	18.2	22.7	4.5	13.6	4.5	4.5	0.0	4.5	22.7	22
	北部	35.8	20.3	27.5	21.7	24.7	30.0	6.5	8.8	5.3	0.9	1.5	659
地	中部	37.1	17.6	27.7	19.7	18.8	32.7	6.0	11.0	7.0	1.7	2.5	517
X	南部	35.5	17.8	30.3	19.7	22.8	29.3	7.2	11.9	4.7	1.4	2.0	781
別	東部	38.4	17.2	28.9	18.5	19.0	32.0	6.7	10.5	6.6	0.8	1.6	610
	無回答	37.1	20.0	14.3	14.3	17.1	25.7	0.0	2.9	17.1	0.0	14.3	35

#### 5 防犯対策について

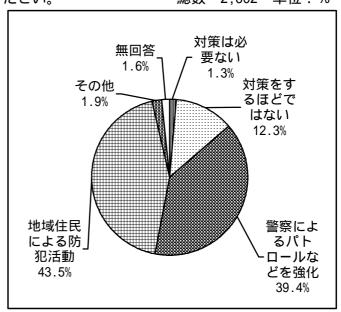
#### 5-1 防犯対策への取り組み

#### 警察だけでなく「地域住民による防犯活動」も必要との意向が高い

問12 あなたは、防犯対策への取り組みについてどのように思われますか。 次の中から<u>1つだけ</u>選んでください。 総数 = 2,602 単位:%

#### 【全体】

防犯対策の取り組みとして、 警察だけでなく「地域住民による防犯活動」も必要との意向が 43.5%、「警察によるパトロール などを強化」が39.4%であり、 これらをあわせると8割以上が 防犯対策の強化の必要性を感じ ている。



#### 【属性別】

地区別では、中部地区で「地域住民による防犯活動」が49.1%、南部地区で「警察によるパトロールなどを強化」が42.9%と比較的高い。

属性別防犯対策への取り組み

単	(₹7	•	%
#	177		70

		1 対策は必要ない	2 対策をするほどではない	3 警察によるパトロールな	4 地域住民による防犯活動	5 その他	無回答	総数(%)
	全 体	1.3	12.3	39.4	43.5	1.9	1.6	2,602
	北部	1.5	12.7	39.3	42.5	2.4	1.5	659
地	中部	0.8	11.6	36.2	49.1	1.4	1.0	517
X	南部	1.4	11.1	42.9	40.2	2.0	2.3	781
別	東部	1.3	13.8	37.9	44.8	1.5	0.8	610
	無回答	0.0	11.4	40.0	34.3	2.9	11.4	35

#### 5-2 子どもの安全確保策

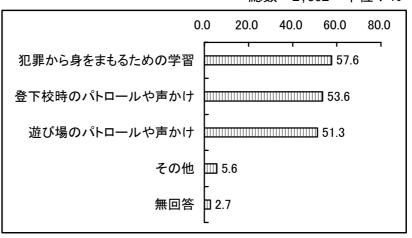
#### 子どもの安全確保策として「犯罪から身を守るための学習」が57.6%

問13 あなたは、地域において子どもが犯罪に遭遇することを防ぐために、どのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から<u>2つまで</u>選んでください。

総数 = 2,602 単位:%

#### 【全体】

地域において子どもの安全を確保するための取り組みは、「犯罪から身をまもるための学習」が57.6%、「登下的け」が53.6%、「遊び時のパトロールや声かけ」が51.3%となっている。



#### 【属性別】

地区別では、いずれも各取り組みについて5割前後から6割近い。

属性別子どもの安全確保策

単位	_	^ /
		%

		1 登下校時のパトロールや声かけ	2 遊び場のパトロールや声かけ	3犯罪から身をまもるための学習	4 その他	無回答	総数 (人)
L.	全 体	53.6	51.3	57.6	5.6	2.7	2,602
地	北部	53.0	51.4	58.4	5.9	2.4	659
地	中部	56.7	49.3	57.3	5.2	2.7	517
X	南部	51.0	55.2	56.7	4.6	3.2	781
別	東部	55.2	48.2	58.7	7.0	1.6	610
נימ	無回答	48.6	42.9	51.4	0.0	14.3	35

### 6 防災対策について

#### 6 - 1 自宅の災害に対する備え

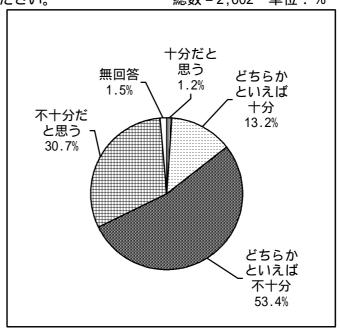
#### 8割以上が自宅の災害に対する備えは不十分と考えている

問14 あなたのお宅では、地震などの災害に対する備えが十分だと思いますか。 次の中から1つだけ選んでください。 総数 = 2,602 単位:%

#### 【全体】

自宅の災害に対する備えは、「十分だと思う」が1.2%、「どちらかといえば十分」が13.2%で、これらをあわせ災害に対する『備えは十分』との意識は1割台になっている。

一方、「どちらかといえば不十分」が53.4%、「不十分だと思う」が30.7%となっており、これらをあわせ災害に対する『備えは不十分』との意識が8割以上となっている。



#### 【属性別】

年齢別では、70歳以上では「どちらかといえば十分」が21.1%だが、30歳代では「不十分だと思う」が40.8%と高い。

居住年数別では、「不十分だと思う」が2年未満で39.2%、2~5年未満で38.9%と 比較的高い。

住居形態別では、「不十分だと思う」が民間借家(一戸建て)で40.7%、民間アパート等で41.5%と高い。

地区別では、いずれも『備えは不十分』との意識が8割台である。

属性別自宅の災害に対する備え

単位:%

属住別自七の交舌に対する備ん											
		1 十分	2 十分 とち	1+2 □	3+4 『 借	3 不ど + ち	4 不十	無回答	総数		
		十分だと思う	らかといえば	備えは十分』	備えは不十分』	不十分といえば	不十分だと思う	<b></b>	総数(人)		
	全 体	1.2	13.2	14.4	84.1	53.4	30.7	1.5	2,602		
	20歳代	1.7	10.7	12.4	87.3	48.8	38.5	0.3	291		
	30歳代	0.7	9.8	10.6	89.4	48.7	40.8	0.0	417		
年	40歳代	0.8	11.5	12.3	86.7	53.5	33.2	1.0	383		
龄	50歳代	0.9	12.6	13.5	86.0	55.7	30.3	0.5	571		
別	60歳代	1.3	14.6	16.0	83.2	58.1	25.1	0.8	601		
	70歳以上	2.5	21.1	23.7	74.8	53.9	20.8	1.6	317		
	無回答	0.0	0.0	0.0	9.1	4.5	4.5	90.9	22		
	2 年未満	0.8	11.7	12.5	86.7	47.5	39.2	0.8	120		
居	2 ~ 5 年未満	0.5	11.6	12.1	86.8	47.9	38.9	1.1	190		
住	5 ~ 10年未満	1.7	12.2	13.9	84.7	51.7	33.0	1.4	288		
年	10~20年未満	0.9	13.5	14.4	85.1	56.6	28.5	0.5	562		
数	20年以上	1.2	13.1	14.3	84.2	55.4	28.8	1.6	1,161		
別	生まれた時から	2.5	16.8	19.3	79.1	44.7	34.4	1.6	244		
	無回答	0.0	8.1	8.1	75.7	59.5	16.2	16.2	37		
	一戸建ての持ち家	1.1	13.5	14.6	84.8	54.8	30.0	0.6	1,890		
住	分譲マンション	3.0	14.1	17.1	82.3	53.9	28.4	0.6	334		
居	民間借家(一戸建て)	0.0	7.4	7.4	90.7	50.0	40.7	1.9	54		
形	民間アパート等	0.5	13.8	14.3	85.7	44.2	41.5	0.0	217		
態	社宅・官舎・寮	0.0	6.3	6.3	87.5	53.1	34.4	6.3	32		
別	公営等賃貸住宅	0.0	13.8	13.8	86.2	58.6	27.6	0.0	29		
133	その他	0.0	4.5	4.5	90.9	59.1	31.8	4.5	22		
	無回答	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	83.3	24		
	北部	0.9	13.7	14.6	84.4	54.9	29.4	1.1	659		
地	中部	1.7	16.4	18.2	80.7	51.5	29.2	1.2	517		
X	南部	0.9	11.4	12.3	86.0	53.4	32.7	1.7	781		
別	東部	1.6	12.6	14.3	84.4	53.0	31.5	1.3	610		
	無回答	0.0	5.7	5.7	82.9	60.0	22.9	11.4	35		

注)小数点以下第2位を四捨五入しているため、『備えは十分』『備えは不十分』の計が一致しない場合がある。

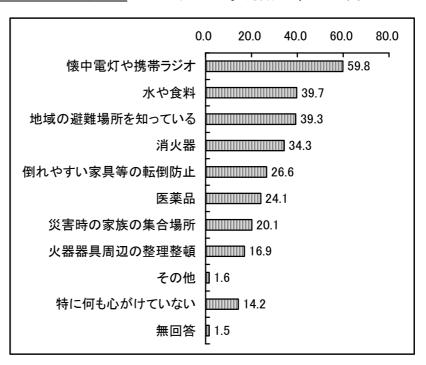
#### 「懐中電灯や携帯ラジオ」を備えているのが59.8%

問15 あなたは、防災対策として日頃から備えていることや心がけていることは何ですか。次の中から<u>あてはまるものすべて</u>選んでください。総数 = 2,602 単位:%

#### 【全体】

日頃からの備えや心がけは、「懐中電灯や携帯ラジオ」が59.8%と最も高い。

次いで、「水や食料」が39.7%、「地域の避難場所を知っている」が39.3%、「消火器」が34.3%となっている。



#### 【属性別】

年齢別では、70歳以上で「水や食料」が52.1%、「医薬品」が34.1%、「懐中電灯や携帯ラジオ」が76.0%と高い。20歳代では「特に何も心がけていない」が27.5%と比較的高い。

住居形態別では、民間アパート等では各項目について備えている割合が比較的低く、「水や食料」が30.0%、「地域の避難場所を知っている」が26.3%となっている。

居住年数別では、2年未満では各項目について備えている割合が比較的低く、「水や食料」が24.2%、「災害時の家族の集合場所」が8.3%、「地域の避難場所を知っている」が19.2%である。

地区別では、いずれも「懐中電灯や携帯ラジオ」が6割前後、「水や食料」と「地域の避難場所を知っている」が4割前後である。

## 属性別日頃からの備えや心がけ

単位:%

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
		水や食料	医薬品	ラジオ 懐中電灯や携帯	消火器	整理整頓 火器器具周辺の	等の転倒防止倒れやすい家具	集合場所の家族の	を知っている地域の避難場所	その他	ていない やいがけ	無回答	総数 (人)
	全 体	39.7	24.1	59.8	34.3	16.9	26.6	20.1	39.3	1.6	14.2	1.5	2,602
	20歳代	25.8	15.8	39.2	22.3	12.4	23.0	14.4	30.9	2.7	27.5	1.0	291
	30歳代	33.8	20.1	47.5	27.6	14.4	21.8	16.1	33.6	2.2	19.4	0.0	417
年	40歳代	36.0	19.8	56.9	30.5	17.0	22.2	23.0	43.3	1.6	15.1	0.5	383
龄	50歳代	42.0	23.1	63.9	35.4	17.3	27.1	24.3	43.6	1.6	12.8	0.5	571
別	60歳代	45.6	30.3	69.9	41.8	19.0	31.6	20.8	41.3	0.7	10.0	0.7	601
	70歳以上	52.1	34.1	76.0	45.1	21.1	33.1	19.6	40.7	1.6	5.7	2.2	317
	無回答	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	4.5	0.0	90.9	22
	一戸建ての持ち家	40.9	25.2	62.3	37.2	17.4	27.3	20.7	41.1	1.6	13.4	0.6	1,890
/÷	分譲マンション	42.8	23.4	59.9	33.2	18.9	30.5	21.3	41.6	1.2	13.2	0.6	334
住足	民間借家(一戸建て)	33.3	20.4	51.9	25.9	16.7	14.8	13.0	40.7	0.0	20.4	1.9	54
居	民間アパート等	30.0	19.4	49.3	21.2	12.0	19.8	17.5	26.3	2.8	18.9	1.4	217
形能	社宅・官舎・寮	37.5	18.8	40.6	21.9	28.1	34.4	21.9	25.0	3.1	25.0	3.1	32
態別	公営等賃貸住宅	41.4	27.6	51.7	24.1	13.8	27.6	20.7	37.9	0.0	24.1	0.0	29
נימ	その他	36.4	22.7	54.5	13.6	0.0	18.2	4.5	31.8	4.5	22.7	4.5	22
	無回答	12.5	8.3	12.5	8.3	4.2	4.2	8.3	4.2	0.0	0.0	83.3	24
	2 年未満	24.2	15.0	41.7	25.0	15.8	25.0	8.3	19.2	6.7	19.2	0.0	120
居	2 ~ 5 年未満	27.9	18.4	49.5	32.6	17.9	25.3	15.3	30.5	1.6	20.0	2.6	190
住	5~10年未満	39.9	22.9	60.1	32.6	18.4	29.5	20.8	36.1	1.4	13.5	0.7	288
年	10~20年未満	43.2	23.1	58.0	32.6	16.0	25.3	22.6	41.5	1.6	15.3	0.9	562
数	20年以上	42.6	27.8	65.5	38.0	17.3	28.2	21.2	43.9	1.0	11.3	1.6	1,161
別	生まれた時から	35.2	18.9	52.9	28.7	16.8	22.1	18.0	33.6	2.5	19.7	1.2	244
	無回答	35.1	27.0	62.2	35.1	8.1	18.9	21.6	32.4	0.0	13.5	13.5	37
	北部	37.9	24.9	61.5	32.2	17.5	28.5	18.8	37.6	1.5	14.0	1.2	659
地	中部	41.0	24.6	59.4	38.9	17.4	29.8	20.1	39.5	1.0	14.7	1.0	517
X	南部	41.2	23.4	60.1	31.5	16.9	25.4	21.8	38.8	2.0	13.7	1.8	781
別	東部	39.3	24.1	58.0	36.9	16.6	24.4	19.5	42.6	1.8	14.4	1.3	610
	無回答	28.6	20.0	60.0	25.7	8.6	11.4	20.0	20.0	0.0	20.0	11.4	35

#### 1 まちの暮らしやすさ

#### (1) まちの暮らしやすさや関心の動向

流山市に『住みよい意識』をもっているのは56.5%、『愛着意識がある』のは65.7%であり、今後の『定住の意向』は75.0%と高くなる。それぞれの割合は平成9年度調査の結果との差異は小さいものとなっている。

よりの存りしたりです		平位.90		
区分	平成15年度	平成9年度		
『住みよい意識』	56.5	57.6		
『愛着意識がある』	65.7	63.9		
『定住の意向』	75.0	72.4		
市政に『関心がある』	83.3	77.9		

まなの草にし、わすさや悶心の動向

また、市政に『関心がある』は83.3%と8割台で、平成9年度調査よりも5.4ポイント高くなっており、市政への関心に高まりがみられる。

#### (2)定住理由と移転理由の変化

定住理由と移転理由では、平成9年度調査と比較すると変化がある。

定住理由では「自然環境が豊かである」(34.3%)で変化が大きく、平成9年度調査よりも9.3ポイント低下している。特に、居住年数別では2年未満が28.3ポイント、5~10年未満で20.8ポイント、地区別では南部地区で15.1ポイント低下している。

移転理由では、「交通が不便であること」(41.5%)で変化が大きく、平成9年度調査よりも15.5ポイント低下している。特に、居住年数別では2年未満で28.1ポイント、5~10年未満で23.2ポイント、地区別では中部地区で20.3ポイント、東部地区で17.5ポイント低下している。

定住の理由としてあげられる「自然環境が豊かである」の割合の変化

単	(1)		%
#	11/	_	70

**畄位・%** 

			居	住 年	三 数		地区別				
区分	全 体	2年未満	2~5年未満	5~10年未満	10 20 年未満	20 年 以 上	生まれた時から	北部	中部	南部	東部
平成15年度(A)	34.3	26.3	45.4	34.9	39.5	31.8	28.8	42.9	34.8	28.2	31.4
平成9年度(B)	43.6	54.6	51.0	55.7	44.9	37.3	29.3	47.1	44.8	43.3	39.6
A - B	-9.3	-28.3	-5.6	-20.8	-5.4	-5.5	-0.5	-4.2	-10.0	-15.1	-8.2

#### 移転の理由としてあげられる「交通が不便である」の割合の変化

単位:%

		居住年数別						地区別			
区分	全体	2 年未満	2~5年未満	5~10年未満	10~20年未満	20 年 以 上	生まれた時から	北部	中部	南部	東部
平成15年度(A)	41.5	33.3	41.2	43.3	43.8	38.9	52.2	55.8	40.3	41.9	31.8
平成9年度(B)	57.0	61.4	64.4	54.5	59.0	48.4	61.5	63.6	60.6	56.6	49.3
A - B	-15.5	-28.1	-23.2	-11.2	-15.2	-9.5	-9.3	-7.8	-20.3	-14.7	-17.5

#### 2 流山市の現状評価と今後の要望

#### (1)満足度評価の動向

施策の満足度評価では、プラス評価は(0.00を含め)14施策あり、最も高い評価が「上水道の整備」で0.52点、次いで、「広報「ながれやま」などの広報活動」が0.50点、「資源物の回収・リサイクル」が0.46点、「自治会などの活動」が0.28点、「ごみの収集・処理」が0.27点である。(加重平均値の算出方法は3ページを参照)

#### 加重平均值上位10位

単位:点

区分	平成15年	度	平成9年度		
	加重平均值	順位	加重平均值	順位	
上水道の整備	0.52	1位	0.39	2位	
広報「ながれやま」などの広報活動	0.50	2位	0.66	1位	
資源物の回収・リサイクル	0.46	3位	0.06	14位	
自治会などの活動	0.28	4位	0.36	3位	
ごみの収集・処理	0.27	5位	0.10	6位	
河川の整備(大雨時の浸水解消対策を含む)	0.22	6位	0.10	7位	
火災に対する消防体制	0.14	7位	0.10	8位	
市役所や出張所の窓口サービス	0.12	8位	0.24	4位	
下水道の整備状況	0.06	9位	-0.31	40位	
小・中学校の教育施設	0.04	10位	0.11	5位	

一方、マイナス評価は37施策あり、最も低い評価が「バスの本数と路線網の整備」で-0.91点、次いで、「夜道の安全対策(防犯灯)等の防犯」が-0.83点、「身近な商店街の魅力」が-0.62点、「鉄道の本数や混雑など」と「都市計画道路・県道などの主要道路の整備状況」が-0.40点である。

#### 加重平均值下位10位

単位:点

区分	平成15年	度	平成9年度		
区分	加重平均值	順位	加重平均值	順位	
バスの本数と路線網の整備	-0.91	51位	-1.04	51位	
夜道の安全対策(防犯灯)等の防犯	-0.83	50位	-0.83	49位	
身近な商店街の魅力	-0.62	49位	-0.56	48位	
鉄道の本数や混雑など	-0.40	48位	-0.89	50位	
都市計画道路・県道などの主要道路の整備状況	-0.40	47位	-0.51	46位	
再開発や区画整理などの市街地整備	-0.38	46位	-0.36	43位	
休日・夜間の救急診療体制	-0.34	45位	-0.19	34位	
交通安全施設(カーブミラー、ガードレールなど)	-0.33	44位	-0.44	45位	
市内スポーツ施設の整備	-0.32	43位	-0.23	35位	
河川などの水質汚染対策	-0.32	42位	-0.55	47位	

また、平成9年度調査よりも評価が上昇している施策は、「鉄道の本数や混雑など」が0.49ポイント、「資源物の回収・リサイクル」が0.40ポイント、「下水道の整備状況」が0.37ポイント、「河川などの水質汚染対策」が0.23ポイント、「排水路の整備」が0.22ポイントとなっている。

#### 加重平均值上昇順位上位10位

単位:点

	加重平均値変動		平成15年度(A)		平成9年度	(B)
区分	順位	A - B	加重 平均値	順位	加重 平均値	順位
鉄道の本数や混雑など	1位	0.49	-0.40	48位	-0.89	50位
資源物の回収・リサイクル	2位	0.40	0.46	3位	0.06	14位
下水道の整備状況	3位	0.37	0.06	9位	-0.31	40位
河川などの水質汚染対策	4位	0.23	-0.32	42位	-0.55	47位
排水路の整備	5位	0.22	-0.12	32位	-0.34	42位
ホームヘルパーなど高齢者への 在宅福祉サービス	6位	0.17	-0.07	24位	-0.24	36位
ごみの収集・処理	7位	0.17	0.27	5位	0.10	6位
上水道の整備	8位	0.13	0.52	1位	0.39	2位
バスの本数と路線網の整備	9位	0.13	-0.91	51位	-1.04	51位
河川の整備 (大雨時の浸水解消対策を含む)	10位	0.12	0.22	6位	0.10	7位

さらに、平成9年度調査よりも評価が低下している施策は、「広報「ながれやま」などの広報活動」が-0.16ポイント、「自然環境の保全・緑化の推進」と「休日・夜間の救急診療体制」が-0.15ポイント、「市役所や出張所の窓口サービス」が-0.12ポイント、「市内スポーツ施設の整備」が-0.09ポイントとなっている。

#### 加重平均值低下順位下位10位

単位:点

		均值変動	平成15年度	( A )	平成9年度(B)		
区分	順位	A - B	加重 平均値	順位	加重 平均値	順位	
広報「ながれやま」などの広報活動	51位	-0.16	0.50	2位	0.66	1位	
自然環境の保全・緑化の推進	50位	-0.15	-0.07	25位	0.08	10位	
休日・夜間の救急診療体制	49位	-0.15	-0.34	45位	-0.19	34位	
市役所や出張所の窓口サービス	48位	-0.12	0.12	8位	0.24	4位	
市内スポーツ施設の整備	47位	-0.09	-0.32	43位	-0.23	35位	
公園・緑地の整備および管理	46位	-0.09	0.00	14位	0.09	9位	
市内観光施設の整備やふるさと産品	45位	-0.08	-0.27	39位	-0.19	33位	
各種健康診査などの保健サービス	44位	-0.08	-0.01	16位	0.07	13位	
自治会などの活動	43位	-0.08	0.28	4位	0.36	3位	
小・中学校の教育施設	42位	-0.07	0.04	10位	0.11	5位	

ルスツ側に皮膜は、見				
	平成15	年度	平成 9	年度
区分	加重	順位	加重	順位
	平均值	川只  立	平均值	川只  立
上水道の整備	0.52	1位	0.39	2位
広報「ながれやま」などの広報活動	0.50	2位	0.66	1位
資源物の回収・リサイクル	0.46		0.06	
自治会などの活動	0.40	-	0.36	
		-		3位
ごみの収集・処理	0.27		0.10	
河川の整備(大雨時の浸水解消対策を含む)	0.22	6位	0.10	7位
火災に対する消防体制	0.14	7位	0.10	8位
市役所や出張所の窓口サービス	0.12	8位	0.24	4位
下水道の整備状況	0.06		-0.31	40位
小・中学校の教育施設	0.04		0.11	5位
身近な場所の環境の美化	0.03		0.07	
福祉会館などの福祉施設	0.03			
公民館講座などによる社会教育活動	0.01	-	0.03	15位
公園・緑地の整備および管理	0.00	14位	0.09	9位
幼児教育事業(家庭教育学級、幼稚園就園奨励など)	-0.01	15位	0.03	16位
各種健康診査などの保健サービス	-0.01	16位	0.07	13位
避難場所、避難路、防災行政無線などの防災対策	-0.01	17位	-0.04	
市民文化の振興	-0.01			
		18位	0.01	18位
障害児の教育環境や教育内容	-0.04		-0.10	
図書館・博物館・公民館などの学習文化施設	-0.04	20位	0.03	
市民とふれあい農業(観光農園、市民農園)の推進	-0.05	21位	-0.02	19位
騒音・振動や悪臭などの公害対策	-0.05	22位	-0.17	
障害者(児)への保健福祉サービス	-0.06		-0.11	26位
ホームヘルパーなど高齢者への在宅福祉サービス	-0.07		-0.24	
自然環境の保全・緑化の推進	-0.07		0.08	
母子・寡婦・父子家庭の福祉サービス	-0.08	-	-0.11	27位
保育所、学童保育所などの保育施設サービス	-0.08	-	-0.05	
青少年の健全育成(相談など)	-0.09	28位	-0.05	23位
市内の高等学校・大学(短大を含む)の教育施設	-0.09	29位	-0.15	29位
法律相談などの相談事業や市民の要望を聞く活動	-0.09		-0.03	
勤労者福祉施設(勤労者総合福祉センターなど)	-0.11		-0.05	
排水路の整備	-0.11		-0.03	
市営住宅の整備	-0.12		-0.16	
消費生活相談などの消費者対策	-0.17	-		
住宅地への工場の混在	-0.17	35位	-0.18	32位
公共施設などの障害者への配慮	-0.21	36位	-0.28	39位
特別養護老人ホームなどの高齢者福祉施設の整備	-0.22	-		
身近な生活道路の整備状況	-0.26		-0.38	
市内観光施設の整備やふるさと産品	-0.20		-0.38	
		-		
市内の身近な病院・医院	-0.28		-0.25	
スポーツ、レクリエーション活動の場(学校体育施設の開放を含む)				
河川などの水質汚染対策	-0.32	42位	-0.55	47位
市内スポーツ施設の整備	-0.32	43位	-0.23	35位
交通安全施設(カーブミラー、ガードレールなど)	-0.33		-0.44	
休日・夜間の救急診療体制	-0.34	-	-0.19	
再開発や区画整理などの市街地整備				
	-0.38	-	-0.36	
都市計画道路・県道などの主要道路の整備状況	-0.40	-	-0.51	
鉄道の本数や混雑など	-0.40	-	-0.89	
身近な商店街の魅力	-0.62	49位	-0.56	48位
夜道の安全対策(防犯灯)等の防犯	-0.83		-0.83	
バスの本数と路線網の整備	-0.91		-1.04	
/ 1/1/2/ 〒'XA C PU WA NIE V Z 正 PH	0.01	01111	1.0+	01117

## (2)満足度評価と今後の要望の関連

市政への今後の要望と加重平均値による施策の満足度評価との関連をみると、概ね以下のように分類することができる。

## 満足度評価と今後の要望の関連

【満足度が高く今後の要望は比較的低い】	【満足度が高く今後の要望も比較的高い】
・環境美化の推進	・道路の整備
・窓口サービスの向上	・公園・緑地の整備や緑化の推進
・ごみ処理、リサイクルの推進	・下水道の整備
・小・中学校教育や施設の充実	
・河川の整備	
・消防、防災対策の強化	
・自治会等地域活動の推進、強化	
・広報紙などの広報活動の充実	
・上水道の整備	
【満足度が低く今後の要望も比較的低い】	【満足度が低く今後の要望は比較的高い】
・保健衛生・医療の充実	・防犯対策の推進
・交通安全の推進	・高齢者福祉の充実
・騒音・悪臭などの公害対策の充実	・鉄道・バス輸送の充実
・青少年の健全育成	・医療保健福祉の連携の充実
・排水路の整備	・道路の整備
・文化や芸術などの育成	・スポーツ・レクリエーション施設の整備
・商業や工業の振興	
・土地区画整理など市街地の整備	
・幼稚園や保育所の整備充実	
・社会教育施設の整備	
・障害者(児)福祉の充実	
・母子父子、低所得者福祉の充実	
・各種相談業務の充実	
・観光、レジャー資源の開発	
・市営住宅の整備	
・都市近郊農業の育成	

#### 4 健康づくり

健康について気をつけていることでは、「食事」が71.8%と最も高く、次いで、「運動」が46.1%、「睡眠」が40.3%、「ストレスをためない」が30.4%となっており、「健康診断、検診を受ける」は27.4%と3割を下回っている。

しかし、健康づくりに必要なこととして「健康診断・各種検診の充実」が61.3%と最も高く、30歳代で71.6%となるなど20歳代から40歳代の比較的若い世代において高くなっている。

健康づくりに利用したい施設でも「運動施設」(46.7%)に次いで「健康診断や検診をする施設」(39.8%)があげられ、健康について知りたいことでも「がん・脳卒中・心臓病の予防」(36.6%)に次いで「健康診断や検診について」(30.7%)があげられている。

特に、30歳代では健康について知りたいことで「健康診断や検診について」が41.0% と最も高く、健康についての関心の高さがうかがえる。

また、30歳代では、健康について知りたいことで「子どもの健康」も39.1%となっているほか、健康づくりに利用したい施設においても「親子で健康づくりできる施設」が38.8%と比較的高くあげられており、子どもの健康についても関心が高い世代となっている。

#### 健康診断や検診への関心

健康に気をつけていること	健康診断、検診を受ける	27.4%
健康づくりに必要なこと	健康診断・各種検診の充実	61.3%
健康づくりに利用したい施設	健康診断や検診をする施設	39.8%
健康について知りたいこと	健康診断や検診について	30.7%

#### 5 防犯対策

防犯については、「地域住民による防犯活動」(43.5%)や「警察によるパトロールなどを強化」(39.4%)などにより、8割以上が対策強化の必要性を感じている。

施策の満足度評価においても「夜道の安全対策(防犯灯)等の防犯」は-0.83点(51施策中50位)と低い評価であり、今後の市政への要望では「防犯対策の推進」(32.9%)が最も高くなっている。

また、子どもが犯罪に遭遇することを防ぐためには、登下校時や遊び場のパトロールや声かけとともに、子ども自身が「犯罪から身をまもるための学習」も必要であるとの意識が高い。

#### 6 防災対策

防災については、地区や居住形態にかかわらず、災害に対する『備えは不十分』との 意識が8割以上となっている。

日頃から備えていることでは、「懐中電灯や携帯ラジオ」が59.8%と約6割になっているが、備蓄では「水や食料」は39.7%、「医薬品」は24.1%にとどまっている。

また、避難することが必要な状況が発生した場合、「地域の避難場所を知っている」のは39.3%、「災害時の家族の集合場所」を決めているのは20.1%と低い。

さらに、落下物による怪我を防ぎ、避難路を確保するためにも必要となる「倒れやすい家具等の転倒防止」は26.6%となっている。

# 流山市民意識調査

~ アンケート調査へのご協力のお願い~

市長に就任して、早や9ヶ月が経過しました。

この間、経費節減のための市長専用車の廃止や広報ながれやまのモノクロ化、財政事情の広報 特集号の発行、公共施設の全面禁煙、タウンミーティングの開催等、積極的に行政運営の改善に 取り組んで参りました。

さて、流山市は、市政運営の指針である「総合計画」における下期事業計画(平成17年度~ 平成21年度)を来年度策定することを予定しております。

この意識調査の結果は、本事業計画を策定する基礎資料として活用させていただきます。

皆様の率直なご意見をいただけたら幸いでございます。

お忙しい中、お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

平成16年2月

流山市長 井崎 義治

#### 《ご記入にあたってのお願い》

- 1 ご記入は、宛名にあるご本人様にお願いいたします。
- 2 問1から質問の順にお答えください。
- 3 ご記入は、鉛筆、ボールペン、万年筆のいずれでも結構です。
- 4 いずれの質問も、番号に を付けていただく形式となっておりますが、あてはまる選択肢がない場合は、( )内にご記入ください。
- 5 この調査票にご記入いただきましたら、恐縮ですが同封の返信用封筒<u>(切手は不要で</u>す)に入れて、**3月15日(月)**までにご投函ください。

なお、住所、氏名をお書きになる必要はありません。

アンケートの内容や趣旨について、ご不明な点やご質問などがございましたら、下記まで ご連絡ください。

流山市役所 企画部 企画政策課 〒270-0192 流山市平和台1-1-1 電話 04-7150-6064(直通) ファックス 04-7150-0111

#### まちの暮らしやすさや市のイメージについてうかがいます。

問 1 あなたがお住まいの地域は住みやすいところですか。それとも住みにくいところですか。次の中から 1 つだけ選んでください。

1 非常に住みよい

4 やや住みにくい

2 まあ住みよい

5 非常に住みにくい

3 普通

問2 あなたは、流山市のできごとや動きに、どの程度関心を持っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

1 非常に関心がある

3 あまり関心がない

2 ある程度関心がある

4 まったく関心がない

問3 あなたは、流山市に「わがまち」といった愛着を感じていますか。次の中から<u>1</u>つだけ選んでください。

1 愛着を感じてる

4 愛着を感じていない

2 どちらかといえば愛着を感じている

5 わからない

3 どちらかといえば愛着を感じていな

しし

問4 あなたは、今後も流山市に住み続けたいとお考えですか。次の中から<u>1つだけ</u>選んでください。

1 ずっと住み続けたい

4 移転したい

2 当分の間住み続けたい

5 わからない

3 できれば移転したい

問4 - 1 <u>問4で住み続けたい(1あるいは2)とお答えの方におうかがいします。</u> その理由を次の中から<u>2つまで</u>選んでください。

1	周辺の居住環境がよい	6	仕事や商売に便利である	
2	自然環境が豊かである	7	日常の買い物が便利である	
3	交通の便がよい	8	各種施設が充実している	
4	隣近所との関係がよい	9	その他	
5	長年住み慣れている		(	)

問4 - 2 <u>問4で移転したい(3あるいは4)とお答えの方におうかがいします。</u> その理由を次の中から2つまで選んでください。

1	周辺の居住環境がよくない	7	仕事の都合	
2	自然環境が少ない	8	結婚のため	
3	交通が不便である	9	その他	
4	隣近所との関係がよくない		(	)
5	家賃や地代などが高い	10	特に理由はない	
6	今の住まいが手狭だから			

問5 あなたは、将来の流山市に、どのようなイメージを思い浮かべますか。そのイメージをあらわす言葉を、次の中から3つまで選んでください。

1	調和のとれた	9	個性的な
2	豊かな	10	楽しい
3	落ちついた	11	美しい
4	いきいきした	12	創造的な
5	明るい	13	うるおいのある
6	活力のある	14	静かな
7	充実した	15	その他
8	安全な		(

## 流山市の現状についてうかがいます。

問 6 あなたの住んでいる周辺の状況や日々の暮らしについてどのように感じていますか。 次の各項目について、あてはまるものをそれぞれ<u>1つずつ</u>選んでください。

者	『市基盤の整備については	満 足	いえば満足	いえば不満	不満	わからない
1	身近な生活道路の整備状況	1	2	3	4	5
2	都市計画道路・県道などの主要道路の整備状況	1	2	3	4	5
3	下水道の整備状況	1	2	3	4	5
4	河川の整備(大雨時の浸水解消対策を含む)	1	2	3	4	5
5	排水路の整備	1	2	3	4	5
6	再開発や区画整理などの市街地整備	1	2	3	4	5
7	公園・緑地の整備および管理	1	2	3	4	5
8	自然環境の保全・緑化の推進	1	2	3	4	5
9	上水道の整備	1	2	3	4	5
10	鉄道の本数や混雑など	1	2	3	4	5
11	バスの本数と路線網の整備	1	2	3	4	5

刍	E活環境の整備については	満足	いえば満足	いえば不満	不満	わからない
1	自治会などの活動	1	2	3	4	5
2	身近な場所の環境の美化	1	2	3	4	5
3	騒音・振動や悪臭などの公害対策	1	2	3	4	5
4	河川などの水質汚染対策	1	2	3	4	5
5	ごみの収集・処理	1	2	3	4	5
6	資源物の回収・リサイクル	1	2	3	4	5
7	交通安全施設(カーブミラー、ガードレールなど)	1	2	3	4	5
8	火災に対する消防体制	1	2	3	4	5
9	避難場所、避難路、防災行政無線などの防災対策	1	2	3	4	5
10	夜道の安全対策(防犯灯)等の防犯	1	2	3	4	5
11	消費生活相談などの消費者対策	1	2	3	4	5

孝	<b>対育・文化の充実向上については</b>	満足	いえば満足	いえば不満	不満	わからない
1	幼児教育事業(家庭教育学級、幼稚園就園奨励など)	1	2	3	4	5
2	小・中学校の教育施設	1	2	3	4	5
3	障害児の教育環境や教育内容	1	2	3	4	5
4	市内の高等学校・大学(短大を含む)の教育施設	1	2	3	4	5
5	図書館・博物館・公民館などの学習文化施設	1	2	3	4	5
6	公民館講座などによる社会教育活動	1	2	3	4	5
7	市民文化の振興	1	2	3	4	5
8	青少年の健全育成(相談など)	1	2	3	4	5
9	市内スポーツ施設の整備	1	2	3	4	5
10	スポーツ、レクリエーション活動の場 (学校体育施設の開放を含む)	1	2	3	4	5

ते	5民福祉の充実については	満足	いえば満足	いえば不満	不満	わからない
1	保育所、学童保育所などの保育施設サービス	1	2	3	4	5
2	福祉会館などの福祉施設	1	2	3	4	5
3	障害者(児)への保健福祉サービス	1	2	3	4	5
4	公共施設などの障害者への配慮	1	2	3	4	5
5	母子・寡婦・父子家庭の福祉サービス	1	2	3	4	5
6	ホームヘルパーなど高齢者への在宅福祉サービス	1	2	3	4	5
7	特別養護老人ホームなどの高齢者福祉施設の整備	1	2	3	4	5
8	各種健康診査などの保健サービス	1	2	3	4	5
9	休日・夜間の救急診療体制	1	2	3	4	5
10	市内の身近な病院・医院	1	2	3	4	5
11	市営住宅の整備	1	2	3	4	5

Ē	<b>産業の振興については</b>	満足	いえば満足	いえば不満	不満	わからない
1	身近な商店街の魅力	1	2	3	4	5
2	住宅地への工場の混在	1	2	3	4	5
3	勤労者福祉施設 (勤労者総合福祉センターなど)	1	2	3	4	5
4	市民とふれあい農業(観光農園、市民農園)の推進	1	2	3	4	5
5	市内観光施設の整備やふるさと産品	1	2	3	4	5

í	<b>亍政の充実については</b>	満足	いえば満足	いえば不満	不満	わからない
1	広報「ながれやま」などの広報活動	1	2	3	4	5
2	法律相談などの相談事業や市民の要望を聞く活 動	1	2	3	4	5
3	市役所や出張所の窓口サービス	1	2	3	4	5

## 今後の市政への要望についてうかがいます。

問7 あなたが、今後、市に重点的に力を入れてほしいと思われるものは何ですか。 次の中から<u>3つまで</u>選んでください。

1	道路の整備	18	文化や芸術などの育成
2	下水道の整備	19	青少年の健全育成
3	河川や排水路の整備	20	国際交流施設の整備
4	公園・緑地の整備や緑化の推進	21	スポーツ・レクリエーション施設の 整備
5	土地区画整理などの市街地の整備	22	障害者(児)福祉の充実
6	上水道の整備	23	高齢者福祉の充実
7	鉄道・バス輸送の充実	24	母子、寡婦、父子、低所得者福祉の 充実
8	自治会など地域活動の推進、強化	25	保健衛生・医療の充実
9	環境美化の推進	26	市営住宅の整備
10	騒音・悪臭など公害対策の充実	27	医療、保健、福祉の連携の充実
11	ごみ、し尿の収集・処理、リサイク ルの推進	28	商業や工業の振興
12	交通安全の推進	29	観光、レジャー資源の開発
13	防犯対策の推進	30	都市近郊農業の育成
14	消防、防災対策の強化	31	各種相談業務の充実
15	幼稚園や保育所の整備充実	32	広報紙などの広報活動の充実
16	小・中学校教育や施設の充実	33	市役所、出張所の窓口サービスの向上
17	公民館などの社会教育施設の整備	34	その他 ( )

#### 健康づくりについてうかがいます。

問8 あなたは、健康づくりをすすめるために何が必要と思われますか。次の中から<u>2つま</u> で選んでください。

1	健康に関する指導をしてくれる人	5	健康相談
2	最新情報の提供	6	あなたにあった健康プログラムの 提供とアドバイス
3	学習会や講習会の開催	7	仲間作り
4	健康診断・各種検診の充実	8	その他 ( )

問9 あなたが健康づくりをするために、利用したいと考えている施設はどこですか。 次の中から<u>2つまで</u>選んでください。

1	運動施設	5	会議室や和室など気軽に集える場 所
2	ウオーキングコース	6	調理室
3	健康診断や検診をする施設	7	親子で遊びながら健康づくりでき る施設
4	リラクゼーション施設 ( 入浴施設を 含む )	8	その他 ( )

問10 あなたが健康に気をつけていることについて、次の中から3つまで選んでください。

1	食事	7	健康診断、検診を受ける
2	運動	8	ストレスをためない
3	休養	9	家族や友人との会話
4	睡眠	10	地域活動
5	規則的な生活	11	特にない
6	酒、たばこを控える	12	その他 ( )

問11 あなたが健康について知りたいと思っていることを、次の中から<u>2つまで</u>選んでください。

1	がん・脳卒中・心臓病の予防	6	健康診断や検診について	
2	寝たきり予防	7	歯の健康	
3	食生活について	8	子どもの健康	
4	運動について	9	特にない	
5	心の健康について	10	その他 ( )	

#### 防犯対策についてうかがいます。

問12 あなたは、防犯対策への取り組みについてどのように思われますか。次の中から<u>1つ</u>だけ選んでください。

それほど心配していないので対策は必要ない
心配だが、何らかの対策をするほどではない
警察によるパトロールなどを強化する必要がある
警察だけでなく、地域住民による防犯活動も必要である

)

問13 あなたは、地域において子どもが犯罪に遭遇することを防ぐために、どのような取り 組みが必要だと思いますか。次の中から<u>2つまで</u>選んでください。

5 その他(

登校時や下校時のパトロールや声かけ
公園や子どもの遊び場のパトロールや声かけ
子ども自身が犯罪から身をまもるための学習
その他( )

#### 防災対策についてうかがいます。

問14 あなたのお宅では、地震などの災害に対する備えが十分だと思いますか。次の中から 1 つだけ選んでください。

1 十分だと思う3 どちらかといえば不十分だと思う2 どちらかといえば十分だと思う4 不十分だと思う

問15 あなたは、防災対策として日頃から備えていることや心がけていることは何ですか。 次の中からあてはまるものすべて選んでください。

1	水や食料	6	倒れやすい家具等の転倒防止	
2	医薬品	7	災害時の家族の集合場所を決めて いる	7
3	懐中電灯や携帯ラジオ	8	地域の避難場所を知っている	
4	消火器	9	その他 (	)
5	火器器具周辺の整理整頓	10	特に何も心がけていない	

## 最後に、あなたご自身についてうかがいます。

## F 1 あなたの性別は

## F2 あなたの年齢は

1	20歳代	4	50歳代
2	30歳代	5	60歳代
3	40歳代	6	70歳以上

#### F3 あなたの職業は

1	農業	6	学生	
2	自営業	7	主婦(家事専業)	
3	勤め人	8	無職	
4	パートタイマー、アルバイト	9	その他	
5	公務員		(	)

## F4 あなたの通勤、通学先は

1	流山市内	5	我孫子市内	
2	松戸市内	6	その他千葉県内市町村	
3	柏市内	7	東京都内	
4	野田市内	8	その他 (	)

## F 5 あなたのお住まいは

1	一戸建ての持ち家	5	社宅・官舎・寮	
2	分譲マンション	6	公営・公団賃貸住宅	
3	民間借家(一戸建て)	7	その他	
4	民間アパート、賃貸マンション		(	)

#### F 6 あなたは流山市に何年お住みですか

1 2年未満4 10~20年未満2 2~5年未満5 20年以上3 5~10年未満6 生まれた時から

#### F 7 あなたが住んでいる地区は

1	北部	東深井、こうのす台、美原1~4丁目、富士見台1~2丁目、西深井、
		江戸川台東1~4丁目、中野久木、小屋、深井新田、江戸川台西1~4丁目、
		平方、南、平方村新田、上新宿新田、富士見台、北
2	中部	若葉台、上貝塚、駒木台、東初石1~6丁目、桐ヶ谷、大畔、美田、
		西初石 1 ~ 6 丁目、谷、上新宿、十太夫、下花輪、青田、駒木
3	南部	三輪野山、流山1~9丁目、西平井、流山、加1~6丁目、加、
		平和台1~5丁目、鰭ヶ崎、市野谷、南流山1~8丁目、木
4	東部	宮園1~3丁目、古間木、野々下1~6丁目、名都借、思井、前平井、
		長崎1~2丁目、前ケ崎、中、後平井、松ヶ丘1~6丁目、向小金1~4丁目、
		芝崎、西松ヶ丘1丁目、

#### 市政に関するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。


以上で質問は終わらせていただきます。お忙しいところ、ご協力いただきましてありがとうございました。まことに恐縮ですか、<u>3月15日(月)</u>までに返信用封筒に入れて返送してくださるようお願いいたします。

## 平成15年度 流山市民意識調査報告書 平成16年3月

発 行/流山市

編 集/流山市 企画部 企画政策課

〒270-0192 千葉県流山市平和台1-1-1

電 話 04-7158-1111

FAX 04-7150-0111

集計分析/株式会社 計画行政研究所

〒349-0213 埼玉県南埼玉郡白岡町高岩685-303

電 話 0480-90-4377

FAX 0480-93-4878